

4K PTZ カメラ

PTC-280



取扱説明書
datavideo
JAPAN

目次

概要.....	3
特長	3
各パーツの機能と配置.....	4
基本設定.....	8
リモコン・OSDメニュー.....	11
取付手順.....	35
ネットワーク接続.....	41
Web User Interface.....	48
Web UIでプリセットを設定・呼び出し.....	72
DIP Switchの設定.....	73
VCL PlayerでRTSPストリームを再生する.....	75
VCL Playerでマルチキャストを再生する.....	77
Facebookにストリーミングするには.....	78
Youtubeにストリーミングするには.....	85
リモートコントロールポートのピン配置.....	89
ファームウェアのアップデート.....	91
よくある質問.....	95
寸法.....	97
仕様表.....	98
サポート窓口.....	100

概要

PTC-280シリーズは1/2.5インチのCMOSセンサーを特色としており、2160p50/60の高品質なUHD映像の出力、12倍の光化学ズーム、16倍のデジタルズームに加え3G-SDI・HDMI・IPストリーム・NDI(PTC-280 NDI)を含む多様な出力が可能です。本シリーズは遠隔カメラシステムを高レベルなものへと引き上げます。

内容物一覧

No	項目	数量
1	PTC-280ユニット	1
2	IRリモコン	1
3	天井取付ブラケットA	1
4	天井取付ブラケットB	1
5	天井取付ブラケット用ねじ(M3x4mm)	6
6	DC12V電源アダプター	1
7	タイトロープ	1
8	取扱説明書(本紙)	1

特長

- ◆ 2160p50/59.94/60の解像度に対応
- ◆ 12倍の光化学ズームと16倍のデジタルズームに対応
- ◆ HDMIおよびIPを含む4Kビデオ出カインターフェースをサポート(H.264とH.265)
- ◆ 2160pと1080p(3G-SDI)の同時ビデオ出力に対応
- ◆ RS-422シリアルポート制御をサポート
- ◆ 外部オーディオ入カインターフェース(オーディオIn/ラインInをweb上のUIで切替)をサポート
- ◆ ユーザーフレンドリーなWEB UIを提供

各パーツの機能と配置

カメラ前面



1	レンズ ホワイトバランスコントロール・バックライト補正・自動ゲインなどの機能を内蔵した1/2.5インチ8.51MピクセルCMOS 4Kカラーカメラ
2	タリーLED タリー信号を受信すると点灯するタリーランプ
3	リモートコントロールセンサー リモートコントロールIR受信機

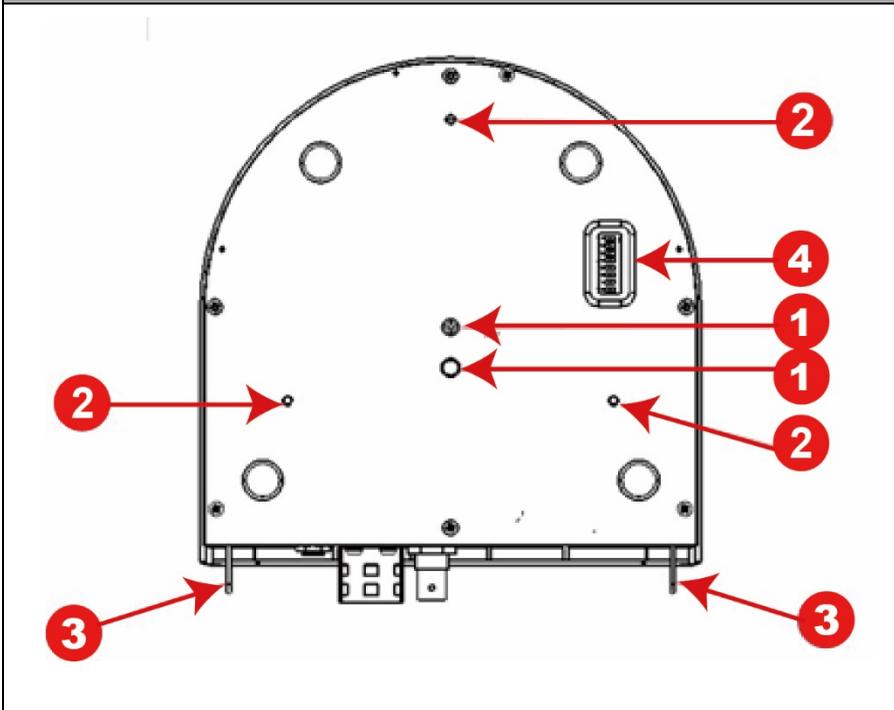
カメラ背面



1	USB ポート ファームウェアの更新時に使用。USB フラッシュドライブにファームウェアの最新バージョンを保存し、このUSBポートに挿入してファームウェアを更新します 注:USBフラッシュドライブを挿入した後、PTC-280カメラのOSDメニューからSETUP→USB UPGRADEをONにすることを忘れないでください
2	電源入力 電源アダプターを接続します。DC INプラグの外側の固定リングをソケットにねじ込んで接続を固定します

3	HDMI出力 HDMI ケーブルで外部HDMI モニターに接続します
4	3G-SDI出力 SDI ケーブルをで外部SDIモニターに接続します
5	MIC 入力/LINE 入力 3.5mmオーディオ入力は外部音声を入力します。
6	RS-422 インターフェース (RJ-45) LANケーブルを使用してこのインターフェースと外部RS-422コントローラを接続します。詳しくは「リモートコントロールポートピン配列」を参照してください。 注: RS-422 と DVIP の通信プロトコルを切り替える場合は、PTC-280の下部にある DIP スイッチの 4 番ピンを使用してください。RS-422モードで使用する場合は、このピンを「OFF」に切り替えてください。このピンを「ON」に切り替えると、「DVIP」モードで動作します。
7	IRID インターフェース このインターフェースを使用すると、IRリモコンでカメラを制御できます。DIP SWの設定でカメラNo.1からNo.4の4台のカメラをIRリモコンに割り当てる事ができます。
8	DVIP インターフェース datavideo社の開発したDVIPプロトコルを使用し、datavideo社のカメラコントローラによってPTC-280カメラを制御することができます。

カメラ底面



1	三脚ネジ穴 三脚にカメラを取付けるためのネジ穴
2	ネジ穴 天井ブラケット取付用ネジ穴
3	安全ロープ 天井にカメラを固定する安全ロープを結びます
4	DIPスイッチ VISCA ID、解像度、リモートコントロールプロトコル、ビデオモードなどの必要なパラメータを調整するスイッチ

基本設定

電源投入の初期化

下図で示したソケットに電源コードを接続すると、前面のタリーライトが赤色で点滅し始め、電源投入の初期化が完了すると消灯します。カメラヘッドは、レンズが正面向きになっている「HOME位置」に移動します。ただし、プリセット0が設定されている場合は、0番目のプリセット位置に戻ります。



DC 12V 電源アダプタを
接続します。

ビデオ出力

HDMI OUT、3G-SDI OUTからカメラ映像を表示します。

DVIP ポート

datavideo社の開発したDVIPプロトコルに使用するポートです。



ブラウザからカメラ映像を表示するには、次の手順に従ってください。

● **PTC-280カメラをPCまたはノートPCに直接接続する場合**

1. PTC-280をLANケーブルでPCまたはノートPCに接続します。
2. 接続した PC またはノートPCでブラウザを開き、アドレス バーにデフォルトの IP アドレスを入力してください。

注: PTC-280のデフォルトの静的IPアドレスは 192.168.100.88 です。

3. ブラウザーのログインページでユーザー名とパスワードを入力して下さい。デフォルトのユーザー名とパスワードはadmin/adminです。
4. ビデオを表示するプレビューウィンドウを開きます。

● **PTC-280カメラをルーターでPCまたはノートPCに接続する場合**

1. PC またはノートPCのIP アドレスを192.168.100.x(x は 0 から 255 を意味します)に設定し、PTC-280 と同じローカル エリア ネットワークに接続して下さい。
2. LANケーブルを使用して、PTC-280背面のDVIPポートからルーターのLANポートに接続し、PC またはノートPCのLANポートから同じルーターのLAN ポートに接続してください。
3. 接続したPC またはノートPCでブラウザを開き、アドレス バーにカメラの既定のIPアドレスを入力してください。

注: PTC-280のデフォルトの静的IPアドレスは 192.168.100.88 です。

4. ブラウザーのログインページでユーザー名とパスワードを入力してください。デフォルトのユーザー名とパスワードはadmin/adminです。
5. ビデオを表示するプレビューウィンドウを開きます。初期値は表示モードがVLCになっています。
HTML5を選択してください。映像が表示されます。

HDMIビデオ出力



HDMIケーブルを使用して、HDMI OUTを外部接続モニタに接続します。

3G-SDI ビデオ出力



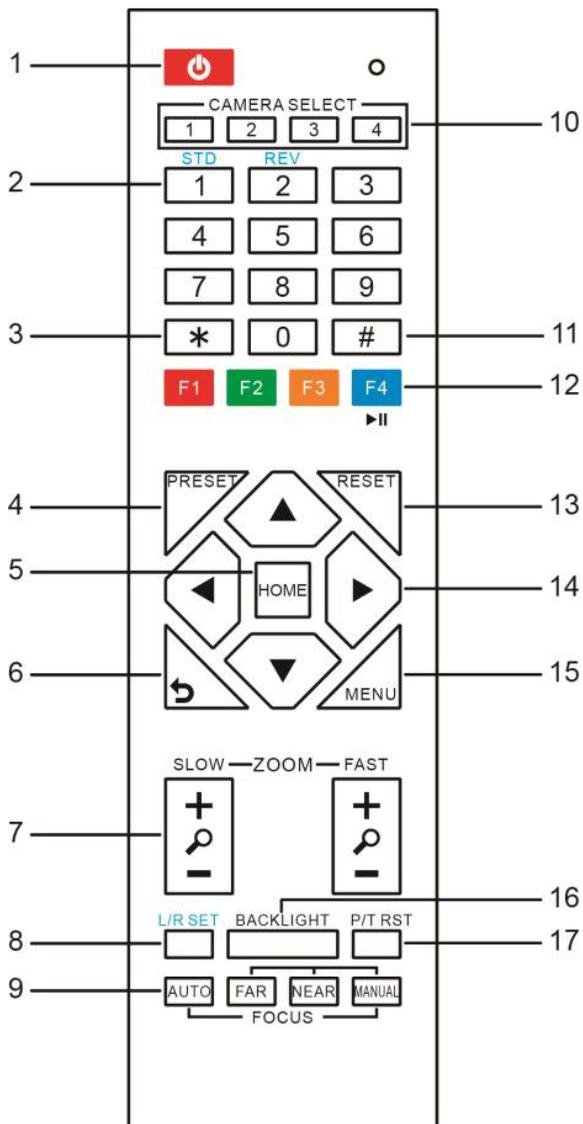
SDIケーブルを使用して、SDI OUTを外部接続モニタに接続します。

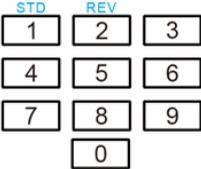
リモコン・OSDメニュー

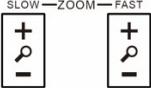
本項ではリモコンの機能とOSDメニューの概要について説明します。

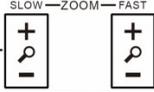
※解像度の変更をする場合は本体底面のDIPsw8をOFFにしてください。

リモコンの機能



No	ボタン	説明
1	<p>スタンバイキー</p> 	<p>スタンバイキー このボタンを一度押してスタンバイモードに入り、もう一度押してノーマルモードに入ります。 注:スタンバイモードの電力消費は、通常モードの電力消費の約半分です。</p>
2	<p>番号キーパッド</p> 	<p>番号キーパッド 番号キーパッドを使ってプリセットの設定・呼び出し・クリアをします。</p> <p>プリセットの設定 PRESET→0~9の任意の数字キーの順番で押してPTZの位置を保存してください。 カメラ映像にSet(1)OKと表示されます。(1-0)</p> <p>プリセットの呼び出し いずれかの数字キーを押すと、プリセット機能で保存されているPTZの位置を呼び出します。</p> <p>注:呼び出すプリセットにPTZ設定がされていることの確認後にキーを押してください。</p> <p>Clear Preset</p> <ul style="list-style-type: none"> RESETボタン→任意の番号キーの順に押して、対応するプリセットNo.に保存されているPTZ位置を削除してください。 【*】+【#】+【RESET】を同時に押すと各番号キーに保存されているPTZ位置を一括で削除できます。
3	<p>*・#キー</p> 	<p>*キーと#キーを他のキーと同時に押すことで特定の機能に直接アクセスできるショートカットキーとして利用できます。</p> <p>(1) 【*】+【#】+【1】: OSDメニュー言語を英語に設定します。</p> <p>(2) 【*】+【#】+【3】: OSDメニュー言語を中国語に設定します。</p> <p>(3) 【*】+【#】+【4】: 現在のIPアドレスを表示します。</p>

No	ボタン	説明
		<p>(4) 【*】+【#】+【6】: 既定値に復元します。</p> <p>(5) 【*】+【#】+【8】: カメラのバージョンを確認します。</p> <p>(6) 【*】+【#】+【9】: 設定を反転します。</p> <p>(7) 【*】+【#】+【MANUAL】: 既定の IP アドレスを復元します。</p>
4	<p>PRESETボタン</p> 	<p>プリセット位置の設定 プリセットを設定します。手順については、2.番号キーパッドの説明を参照してください。</p>
5	<p>Home キー</p> 	<p>Home キー 【Home】を押して、カメラヘッドを中央に戻します。 注: OSD メニューで、ホームを押して選択したオプション項目を入力し、【MENU】を押して終了します。</p>
6	<p>Returnキー</p> 	<p>Returnキー OSD メニューの前の項に戻ります。</p>
7	<p>徐々にズームイン(SLOW+)/ 徐々にズームアウト(SLOW-)</p> 	<p>徐々にズームイン(SLOW+)/徐々にズームアウト(SLOW-) カメラのレンズをゆっくりズームインする場合は【SLOW+】、カメラレンズをゆっくりズームアウトする場合は【SLOW-】のキーを押してください。</p>

No	ボタン	説明
	<p>速くズームイン (FAST+)/速くズームアウト (FAST-)</p> 	<p>速くズームイン (FAST+)/速くズームアウト (FAST-)</p> <p>カメラレンズを速くズームインする場合は【FAST+】、カメラレンズを速くズームアウトする場合は【FAST-】のキーを押してください。</p>
8	<p>L/R SET キー</p> 	<p>Left/Right 設定キー</p> <p>L/R設定キーと数字キー1もしくは2を押してカメラレンズのパンの傾き角度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> L/R設定キーと数字キー1(STD)を同時に押し、パンの向き(角度)をOSDメニューで設定した左右の方向と同じに設定します L/R設定キーと数字キー2(REV)を同時に押し、パンの向きをOSDメニューの左右方向設定と反対に設定します。
9	<p>Focus Keys</p> 	<p>Focusキー</p> <p>フォーカスの調整に使用します</p> <p>【AUTO】キーを押して被写体の中央にフォーカスを合わせます。</p> <p>【MANUAL】キーを押して、オブジェクトの中心に手動でフォーカスを合わせます。</p> <p>【MANUAL】キーを押してから、【FAR】ボタン (フォーカスから遠ざかる) または 【NEAR】 ボタン (フォーカスに近づく) を使用して、焦点距離を手動で調整します。</p>
10	<p>CAMERA SELECT</p> 	<p>Camera Selectionキー</p> <p>F1-F4 キーを使用して、マルチカメラ シーンの中で ID 番号をカメラに割り当てることができます。カメラに割り当てた後は、カメラ選択キーを使用して4台のカメラを切り替えてください。</p> <p>注: カメラ ID 番号の割り当て方法については、F1-F4 キーのセクションを参照してください。</p>

No	ボタン	説明
12	<p>F1 - F4キー</p> 	<p>F1 - F4キー カメラ ID 番号を設定するには、F1 ~F4キーと*キー・#キーの組み合わせます。次の操作でカメラのID番号を割り振ります。 CAM1: [*]+[#]+[F1] CAM2: [*]+[#]+[F2] CAM3: [*]+[#]+[F3] CAM4: [*]+[#]+[F4] 設定が完了すると、Camera Selectionキーを使用して、操作カメラを選択できます。</p>
13	<p>RESETボタン</p> 	<p>プリセットのクリア 【RESET】ボタン→対応する0-9番号キーの順に押してプリセットをクリアします。手順については、番号キーパッドの説明を参照してください。</p>
14	<p>PTZ Control Keys</p> 	<p>PTZ Control Keys パン操作とチルト操作ができます。HOMEボタンでカメラを正面に戻し、レンズズームもワイド側いっぱいになります。</p>
15	<p>MENU Key</p> 	<p>MENU OSDメニューを表示します。</p>
16	<p>Backlight BACKLIGHT</p> 	<p>Backlight BLC ON/OFF: バックライト補正機能のオンオフを切り替えます</p>
17	<p>PTZ Reset Button</p> 	<p>PTZ Reset Button このキーを押すと、カメラはデフォルトのテストを行います。</p>
18	<p>Image Freezing button</p> 	<p>Image Freezing Button このキーを 1 回押すと、カメラヘッドの動きに関係なく、現在の画像でカメラのイメージがフリーズします。このボタンをもう一度押すと、画像のフリーズが解除されます。</p>

OSDメニュー

OSDメニューではカメラの設定を変更することができます。

リモコンの[MENU]を押すと、次のように画面上のメニューが開きます。

OSD Menu
Exposure
Color
Image
P/T/Z
Noise Reduction
Setup Communication
Setup Information
Restore Default
【Home】 Enter
【Menu】 Exit

次の表は、メインオプション項目とそのサブオプションをまとめたものです。

Main Options							
	Exposure	Color	Image	P/T/Z	Noise Reduction	Setup	Communication Setup
Sub-Options	Mode	WB Mode	Luminance	SpeedByZoom	NR2D-Level	Language	Protocol
	ExpComp Mode	RG	Contrast	AF-Zone	NR3D-Level	DVIMode	V_Address
	Backlight	BG	Sharpness	AF-Sense		Video Format	V_AddrFix
	Gain Limit	Saturation	Flip-H	L/R Set		Audio Select	Net Mode
	Anti-Flicker	Hue	Flip-V	Display Info		SDI-3G Mode	Baudrate
	Meter	AWB Sens	B&W-Mode	Image Freeze		USB UPGRADE	
	DRC		Gamma	Digital Zoom		VISCA ID	
			Style	Pre Speed			
			Pre Zoom Speed				

	Information	Restore Default
Sub-Options	ARM	Restore? Yes/No
	SOC	
	Model	
	Date	
	AF	
	Format	
	Lens	
	IP	
	GateWay	
	NetMask	
	CTRL SRC	

メニューの全オプション詳細を以下の表にリストしました。

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
Exposure	Mode	Auto	
		Manual	
		SAE	
		AAE	
		Bright	
	ExpCompMode	Off	
		On	
	Backlight	Off	
		On	
	Gain Limit	0	
		1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
		9	
		10	
		11	
		12	
		13	
		14	
	15		
	Anti-Flicker	Off	
		50Hz	
		60Hz	
	Meter	Average	
		Center	
Smart			
Top			
DRC	0		
	1		
	2		

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	DRC	3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
	Iris	F1.8	
		F2.0	
		F2.4	
		F2.8	
		F3.4	
		F4.0	
		F4.8	
		F5.6	
		F6.8	
		F8.0	
		F9.6	
		F11.0	
	Close		
	Shutter	1/30	
		1/60	
		1/90	
		1/100	
		1/125	
		1/180	
		1/250	
		1/350	
1/500			
1/725			
1/1000			
1/1500			

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
Exposure	Shutter	1/2000	
		1/3000	
		1/4000	
		1/6000	
		1/10000	
	Gain	0	
		1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
		9	
		10	
		11	
		12	
		13	
		14	
		15	
		16	
		17	
		18	
		19	
20			

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	Gain	21	
		22	
	Bright	0	
		1	
		2	
		3	
Exposure	Bright	4	
		5	
		6	
		7	
		8	
		9	
		10	
		11	
		12	
		13	
		14	
		15	
		16	
17			
	WB Mode	Auto	
		Indoor	
		Outdoor	
		OnePush	
		Manual	
		VAR	

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
Color	RG Tuning	0	
		+1	
		+2	
		+3	
		+4	
		+5	
		+6	
		+7	
		+8	
		+9	
		+10	
	BG Tuning	0	
		+1	
		+2	
		+3	
		+4	
		+5	
		+6	
		+7	
		+8	
		+9	
		+10	
	Saturation	60%	
		70%	
		80%	
		90%	

Main Menu	Sub Menu	Options	Options	
Color	Saturation	100%		
		110%		
		120%		
		130%		
		140%		
		150%		
		160%		
		170%		
		180%		
		190%		
		200%		
		Hue		
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
12				
13				
14				

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	AWB Sens	High	
		Middle	
		Low	
	RG	0~255	
	BG	0~255	
	Color Temp	2500K	
		2600K	
		2700K	
		2800K	
		2900K	
		3000K	
		3100K	
		3200K	
		3300K	
		3400K	
		3500K	
		3600K	
		3700K	
		3800K	
		3900K	
		4000K	
		4100K	
	4200K		
4300K			
4400K			
4500K			

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	Color Temp	4600K	
		4700K	
Color	Color Temp	4800K	
		4900K	
		5000K	
		5100K	
		5200K	
		5300K	
		5400K	
		5500K	
		5600K	
		5700K	
		5800K	
		5900K	
		6000K	
		6100K	
		6200K	
		6300K	
		6400K	
		6500K	
		6600K	
		6700K	
6800K			
6900K			
7000K			
7100K			

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
		7200K	
		7300K	
		7400K	
		7500K	
		7600K	
		7700K	
		7800K	
		7900K	
		8000K	
		Image	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
Contrast	0		
	1		

Main Menu	Sub Menu	Options	Options	
		2		
Image	Contrast	3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		Sharpness		Auto
				0
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
10				
11				

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	Sharpness	12	
		13	
		14	
		15	
	Flip-H	Off	
		On	
	Flip-V	Off	
		On	
	B&W-Mode	Off	
		On	
		EXT	
	Gamma	PC	
		0.48	
		0.5	
		0.56	
		0.63	
	Style	Default	
		Norm	
		Bright	
		PC	
P/T/Z	SpeedByZoom	Off	
		On	
	AF-Zone	Front	
		Top	
		Center	
		Bottom	

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
P/T/Z	AF-Sense	High	
		Low	
		Normal	
	L/R Set	STD	
		REV	
	Display Info	Off	
		On	
	Image Freeze	On	
		Off	
	Digital Zoom	Off	
		2x	
		4x	
		8x	
		16x	
	Pre Speed	1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
7			
8			
9			
10			
11			
12			

Main Menu	Sub Menu	Options	Options	
	Pre Speed	13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
		21		
		22		
		23		
		24		
	Pre Zoom Speed	0		
		1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
	Noise Reduction	NR2D-Level		Auto
				Off
				1
				2
3				
Noise Reduction	NR2D-Level	4		

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	NR3D-Level	5	
		Auto	
		Off	
		1	
		2	
		3	
		4	
		5	
		6	
		7	
		8	
Setup	Language	繁體	
		EN	
		中文	
		русский	
	DVI Mode	HDMI	
		DVI	
	Video Format	1080P25	
		720P50	
		1080P60	
		1080P50	
		1080I60	
		1080I50	
		1080P30	
		720P60	
		1080P29.97	

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
Setup	Video Format	1080I59.94	
		1080P59.94	
		720P59.94	
		4KP29.97	
		4KP59.94	
		4KP25	
		4KP30	
		4KP50	
		4KP60	
	Audio Select	MIC	
		LINE IN	
	SDI-3G Mode	LEVEL-A	
		LEVEL-B	
	USB UPGRADE	Off	
		On	
VISCA ID	By DIP		
	By OSD		
Communication Setup	Protocol	VISCA	
		PELCO-D	
		PELCO-P	
		Auto	
	V_Address	1-7	
	V_AddrFix	/Off	
Communication Setup		On	
	Net Mode	Serial	
		Paral	

Main Menu	Sub Menu	Options	Options
	P_D_Address	0-254	
	P_P_Address	0-31	
	Baudrate	38400	
		2400	
		4800	
9600			
Information	ARM		
	SOC		
	Model		
	Date		
	AF		
	Format		
	Lens		
	IP		
	GateWay		
	NetMask		
	CTRL SRC		
Restore Default	Restore		

OSDメニューの用語解説

OSDメニューに表示される事の多い項目です。

- Speed by Zoom: この機能が「ON」に設定されている場合、ズームイン/アウトの開始時や、ズームイン/アウト制限に達する時、またはズームイン/アウトを止めたい場合、カメラのズームイン/アウト速度が直線的に低下(ゆっくり)します。この機能を「OFF」にすると、カメラのズームインの開始・停止に関係なく、ズームイン/アウトの速度が一定になります。
- Flip-H: 「水平反転」です。「ON」を選択すると、カメラで撮影した画面が水平に反転します。「OFF」を選択すると、画面が標準方向に表示されます。
- Flip-V: 「垂直反転」です。「ON」を選択すると、カメラで撮影した画面が上下に反転します。「OFF」を選択すると、画面が標準方向に表示されます。
- L/R Set: このオプションで「REV」を選択すると、PTC-280カメラレンズのパン方向は、リモコンで制御される方向とは反対になります。このオプションに「STD」を選択すると、カメラレンズのパン方向は、リモコンで選択した方向と同じになります。

取付手順

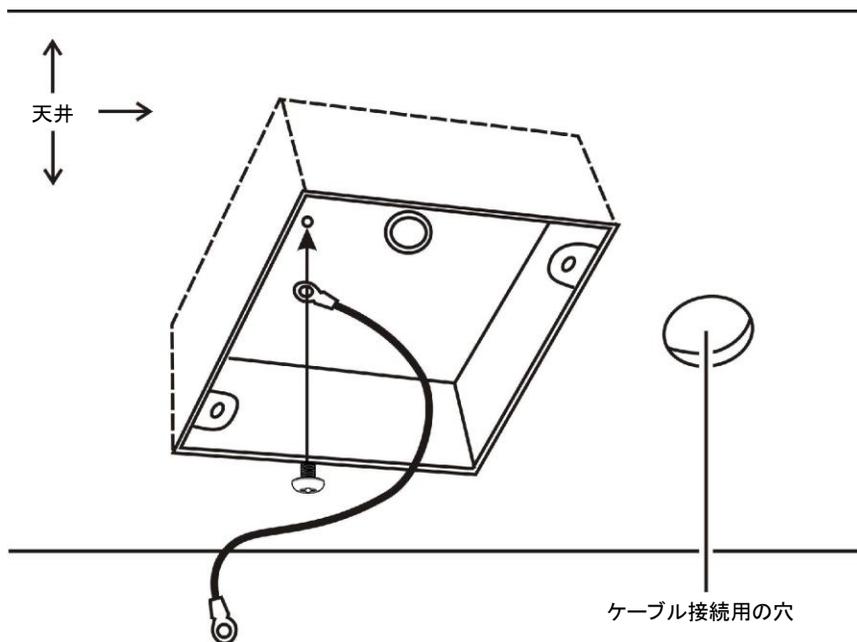
注: ブラケットは、型枠またはコンクリートの表面にのみ取り付けます。石膏ボードにブラケットを取り付けしないでください。

Step 1 - DIPスイッチの設定

ミラーオプションをH+Vモードに設定します。

Step 2 - 形状保持ワイヤーの先端

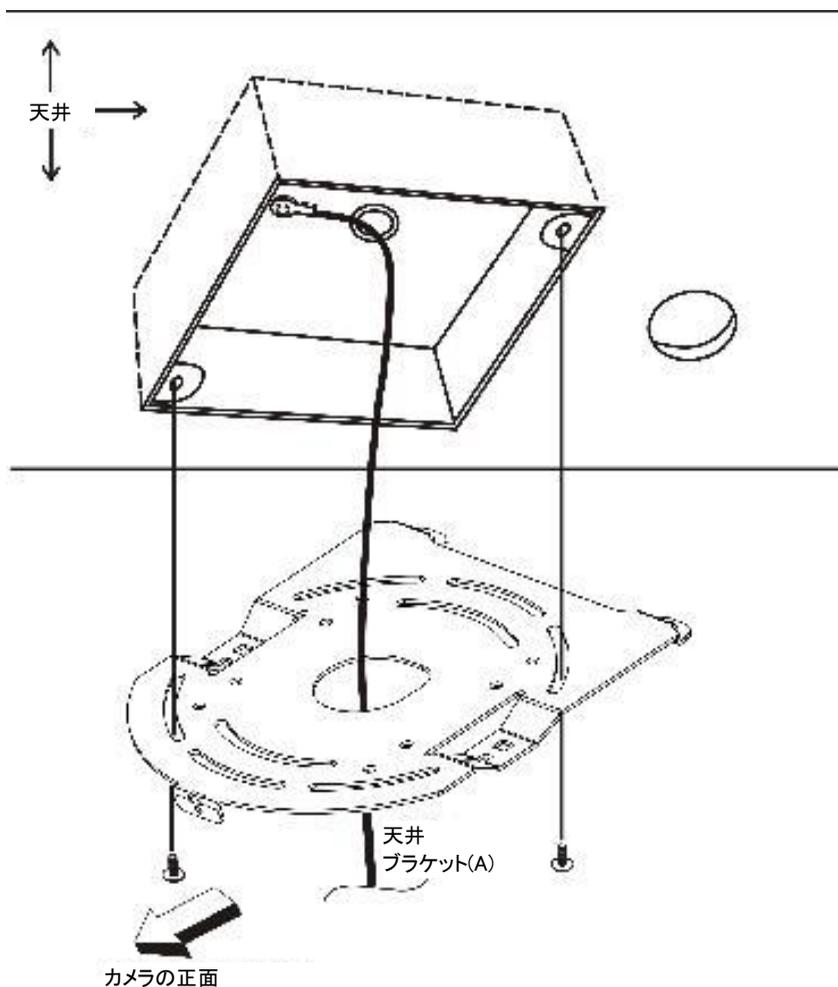
下図に示す通り、形状保持ワイヤーの一端を、ジャンクションボックスのネジ穴(ネジは付属していません)に形状保持ワイヤーの另一端をねじ込んで天井に取り付けたジャンクションボックスに結び付けます。



Step 3 - 天井ブラケット (B)

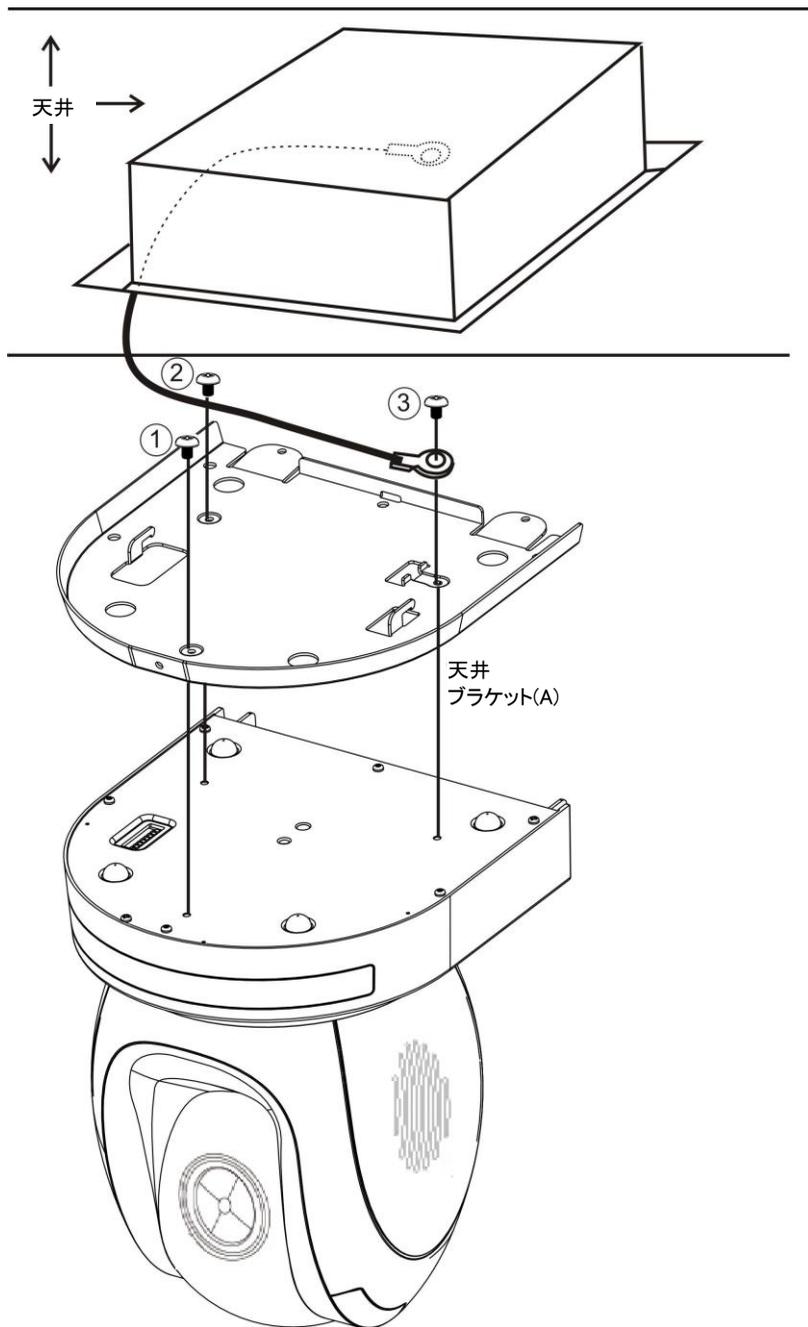
ここでも、下の図に示すように、天井ブラケット(B)を天井に取り付けられたジャンクションボックスにねじ込みます。

天井ブラケット(B)のネジ穴が、ジャンクションボックスの穴に合っていることを確認します。

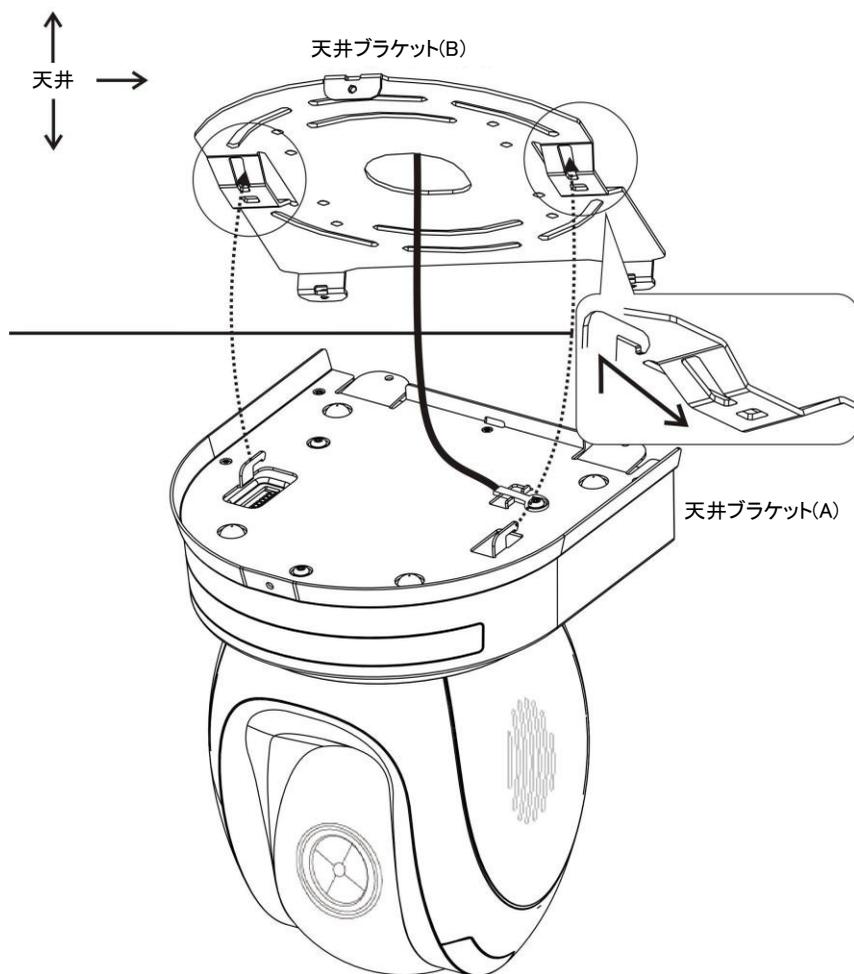


Step 4 – 天井ブラケット (A) とカメラ

- 3本のネジを使用して、天井ブラケット(A)をカメラの底にねじ込みます。
- 次ページの図の通りにネジを設置します。
- カメラの底面にあるネジ穴を天井ブラケットのネジ穴と合わせます。
- 番号付きのネジ穴にネジを挿入します。
- 反対側の形状保持ワイヤーはねじ穴#3にねじ込みます。
- 3本のネジをすべてしっかりと締めます。

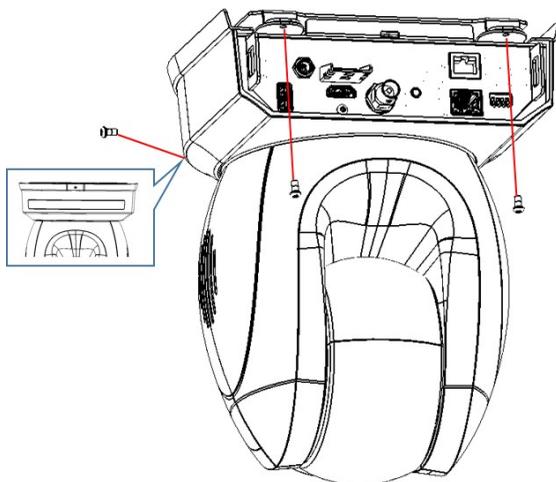


Step 5 - 天井にカメラを設置する



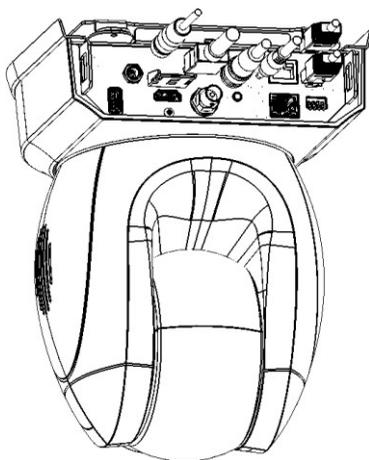
Step 6 - カメラの固定

下の図に示すように、対応するネジ穴に3本のネジをねじ込んでカメラを固定します。



Step 7 - ケーブル接続

各ケーブルをカメラ背面にあるコネクタに接続します。

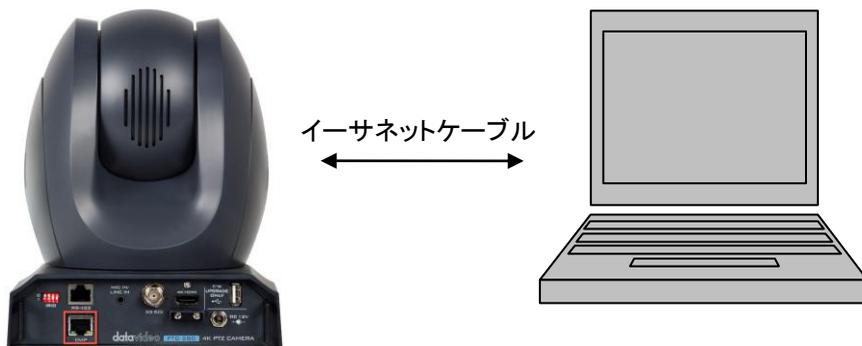


ネットワーク接続

PTC-280の背面パネルのイーサネットポートを使用すると、静的または動的IPアドレスを持つPC/ノートPCからカメラに接続できます。これらのネットワーク設定にアクセスして変更するには、カメラの Web インターフェースにログインする必要があります。

初めてデバイスを使用する際は、カメラのデフォルトIPアドレスが**192.168.100.88**であることに注意してください。

下の図に示すように、カメラとPC/ラップトップとの間に直接接続を設定します。PC/ノートPCにIPアドレス**192.168.100.X**を手動で割り当てることを忘れないでください。



192.168.100.88

192.168.100.x

PC/ノートPCで、ウェブブラウザを開き、アドレスバーにカメラのデフォルトIPアドレス、192.168.100.88を入力し、【Enter】キーを押してWebインターフェースのログインページに移動します。

datavideo

username

password

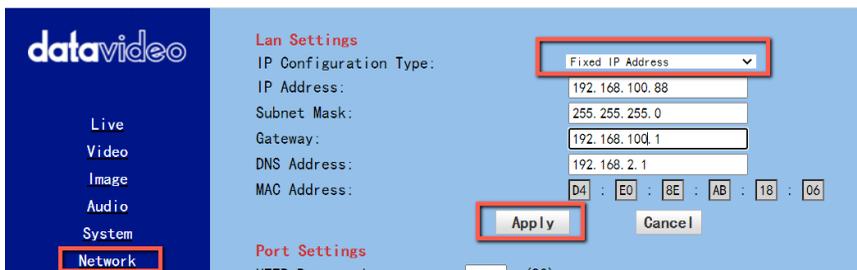
Login

初期のログイン情報は下記の通りです。

- User Name: admin
- Password: admin

Webユーザーインターフェースに正常にログインした後、【Network】オプション→【Lan Settings】→【IP Configuration Type】の順に遷移し、ドロップダウンメニューからカメラの接続タイプをDHCPまたは固定IPに変更してください。

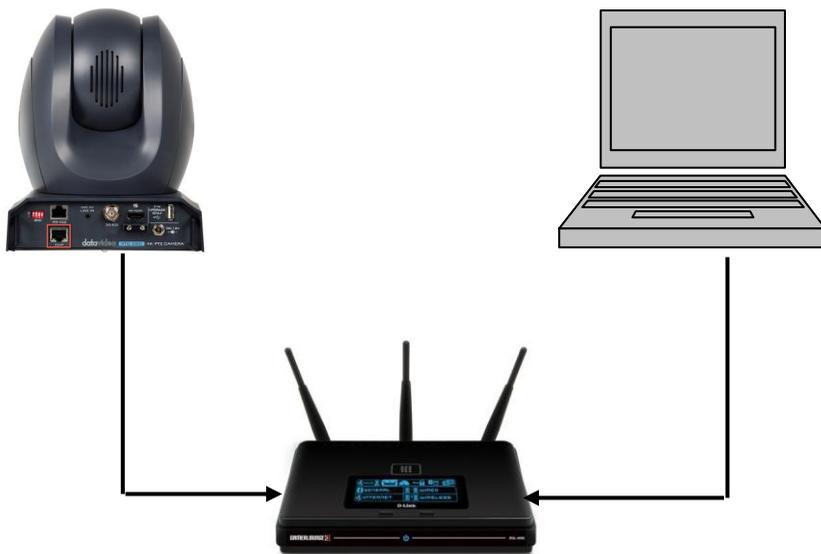
【Fixed IP Address】を選択すると、固定IPモードに設定されます。【Dynamic IP Address】を選択すると、DHCPモードに設定されます。設定が終了したら、設定を完了するために【Apply】ボタンをクリックしてください。



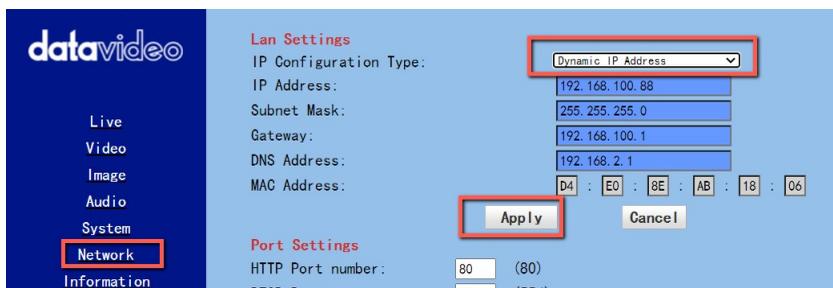
次の2つの章では、DHCPと静的IPモードを2つのセクションで有効にする方法を説明します。

DHCPモード

動的ホスト構成プロトコル (DHCP) は、特定のネットワークに対して構成された定義済みの番号範囲から、サーバーが自動的にIPアドレスをネットワークデバイスに割り当てるようにするネットワークプロトコルです。次の図は、DHCPネットワーク接続の例を示しています。



カメラのDHCPモードを有効にするには、ルーターによってPTC-280に動的IPアドレスを割り当てる【IP Configuration Type】ドロップダウンメニューから【Dynamic IP Address】を選択してください。【Apply】ボタンをクリックして設定を保存し、PTC-280を再起動してください。

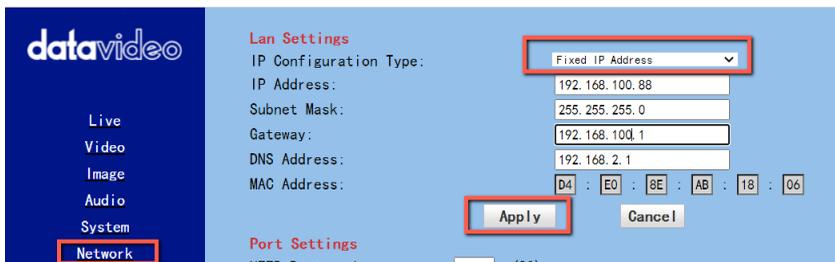


静的 IP

静的 IP アドレスは、PTC-280 に手動で割り当てられる固定アドレスです。まず【IP Configuration Type】ドロップダウンメニューから【Fixed IP Address】を選択し、カメラの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ IP を入力してください。

注:.0 または .255 で終わるアドレスは、通常ネットワーク プロトコル用に予約されているため、絶対に割り当てないでください。IP プールの先頭のアドレスも、常にルーター用に予約されているため、お勧めできません。

静的 IP アドレスを設定した後、【Apply】ボタンをクリックして設定を保存し、PTC-280 を再起動してください。



The screenshot shows the 'datavideo' web interface. On the left is a navigation menu with 'Network' highlighted. The main area is titled 'Lan Settings' and contains the following fields:

- IP Configuration Type: Fixed IP Address (dropdown menu)
- IP Address: 192.168.100.88
- Subnet Mask: 255.255.255.0
- Gateway: 192.168.100.1
- DNS Address: 192.168.2.1
- MAC Address: D4 : E0 : 8E : AB : 18 : 06

At the bottom of the settings are 'Apply' and 'Cancel' buttons. Below this is a section for 'Port Settings' with a partially visible 'HTTP Port number' field.

DVIP

DVIP は、同じネットワーク上の DVIP デバイス検索用に設計された特別なネットワーク構成ソフトウェアツールで、ホスト名、DHCP モード、IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ IP、プライマリおよびセカンダリ DNS などのデバイス ネットワーク設定を構成します。

オペレーティング・システムに応じて、以下の各サイトからDVIP構成ツールをダウンロードします。:

PC: <https://www.microsoft.com/en-us/p/dvip-network-config/9p6gtz839k6s?activetab=pivot%3Aoverviewtab>

Android:

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.datavideo.dvipnetconfig&hl=en_US

iOS: <https://itunes.apple.com/tw/app/dvip-network-config/id1177895983?mt=8>

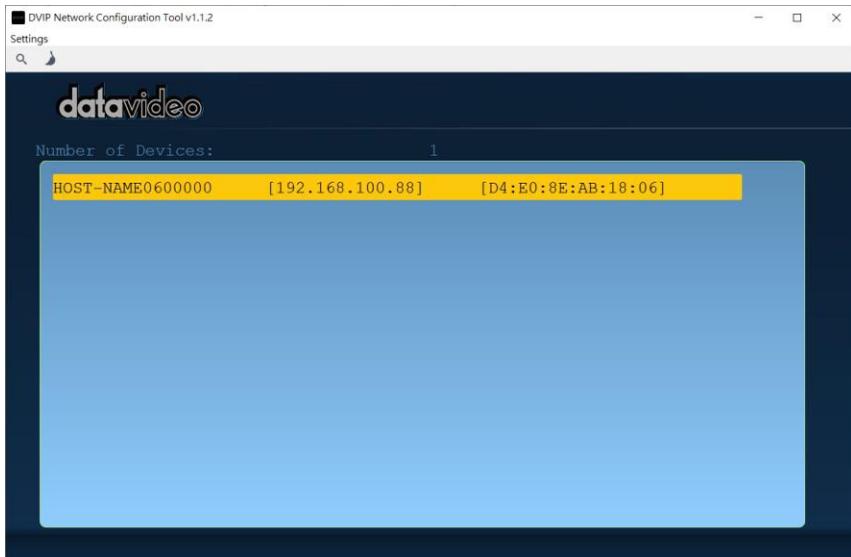
DVIP ネットワーク構成ツールをインストールした後、以下の手順に従って、オンライン DVIP デバイスをスキャンし、対応する設定を構成します。

Step 1: DVIP ネットワーク構成ツールを開き、【Network interface】のポップアップウィンドウから接続されたイーサネットオプションを選択します。

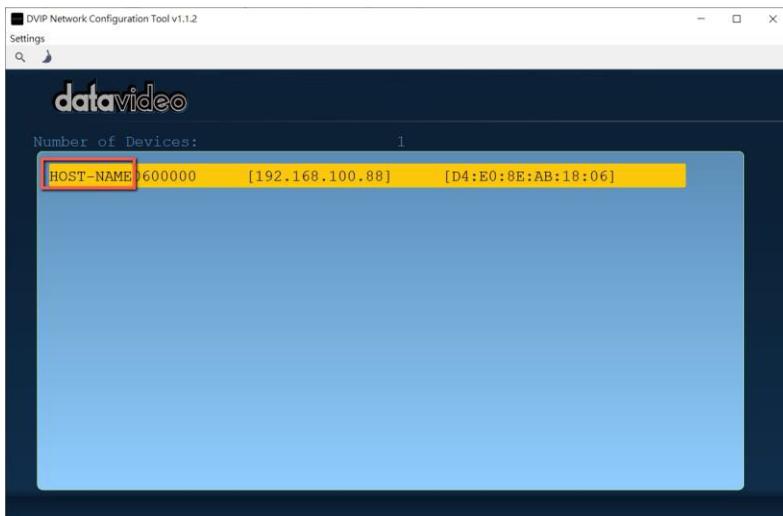
その後、【OK】ボタンを押してください

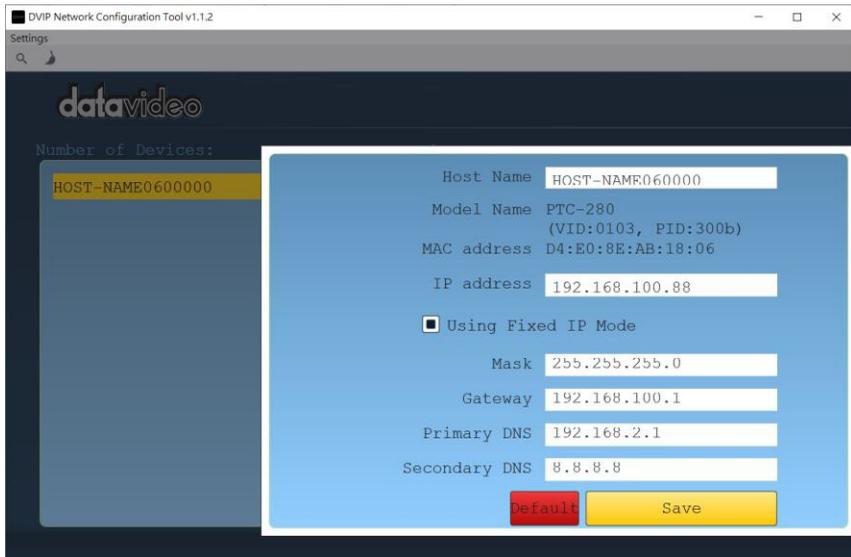


Step 2: ネットワークインターフェースを選択すると、DVIPネットワーク構成ツールのインターフェースが次の図のように表示されます。

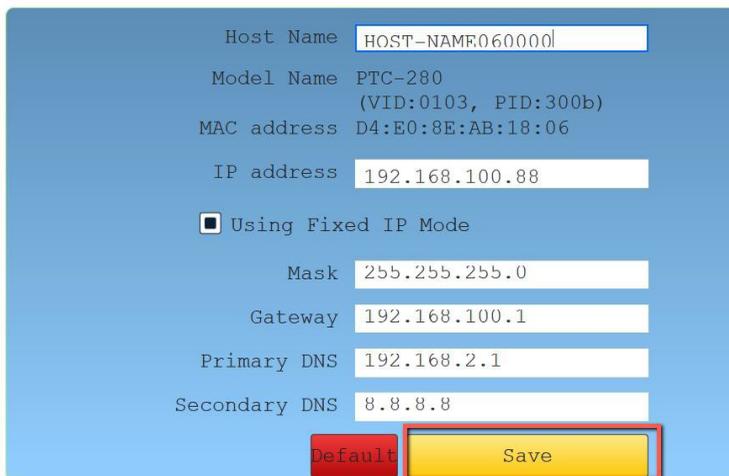


Step 3: 【HOST NAME】を押して、ネットワーク設定のポップアップウィンドウを表示します。





Step 4:【Host Name】列をクリックしてデバイス名を変更することができます。また、必要に応じて各設定列をクリックして値を変更することもできます。設定を変更した後は【Save】で保存してください。なお、【Default】でこれらの設定を工場出荷時のデフォルト値に戻すこともできます。



Web User Interface

Web ベースのユーザー・インターフェースを使用すると、PTC-280 デバイスを設定および制御できます。

Live

ライブオプションでは、リアルタイムでPTC-280によって撮影された画像をプレビューすることができます。【Live】をクリックして、プレビューウィンドウの下のドロップダウンメニューから【HTML5】を選択することで、PTC-280カメラで撮影した画像をプレビューすることができます。



Video

【Video】オプションは、ユーザーがビデオフォーマット、エンコードレベルをなどのパラメータを設定することができます。また、エンコードプロトコル、解像度、ビットレート、フレームレート、Iキーフレーム間隔、ビットレート制御、変動レベル、スライス分割有効、スライスサイズを第1ストリームと2番目のストリームに設定することもできます。下図はビデオオプションのメインインターフェースです。

datavideo

Live
Video
Image
Audio
System
Network
Information

Zoom In Zoom Out
Focus In Focus Out

Pan Speed 10
Tilt Speed 10
Zoom Speed 5
Focus Speed 5

Set Call

Preset (0~254)
PTZ Back

Language English

Video Settings

Video Format: Dial Priority
Encode Level: baseline

First stream

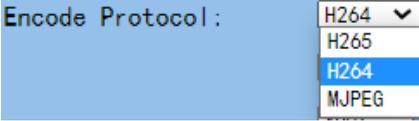
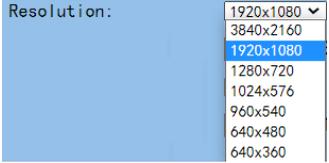
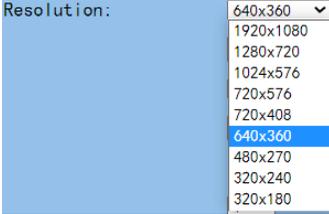
Encode Protocol: H264
Resolution: 1920x1080
Bit Rate: 4096 (32~51200) kbps
Frame Rate: 25 fps
I Key Frame Interval: 25 (2~1200)
Bit Rate Control: CBR VBR
Fluctuate Level: 1
Slice Split Enable: On Off
Slice Size: 68 blocks

Second stream

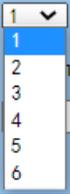
Encode Protocol: H264
Resolution: 640x360
Bit Rate: 1024 (32~20480) kbps
Frame Rate: 25 fps
I Key Frame Interval: 25 (2~1200)
Bit Rate Control: CBR VBR
Fluctuate Level: 1
Slice Split Enable: On Off
Slice Size: 23 blocks

Apply Cancel

動画オプションの各項目の説明を確認する方法については、以下のセクションを参照してください。

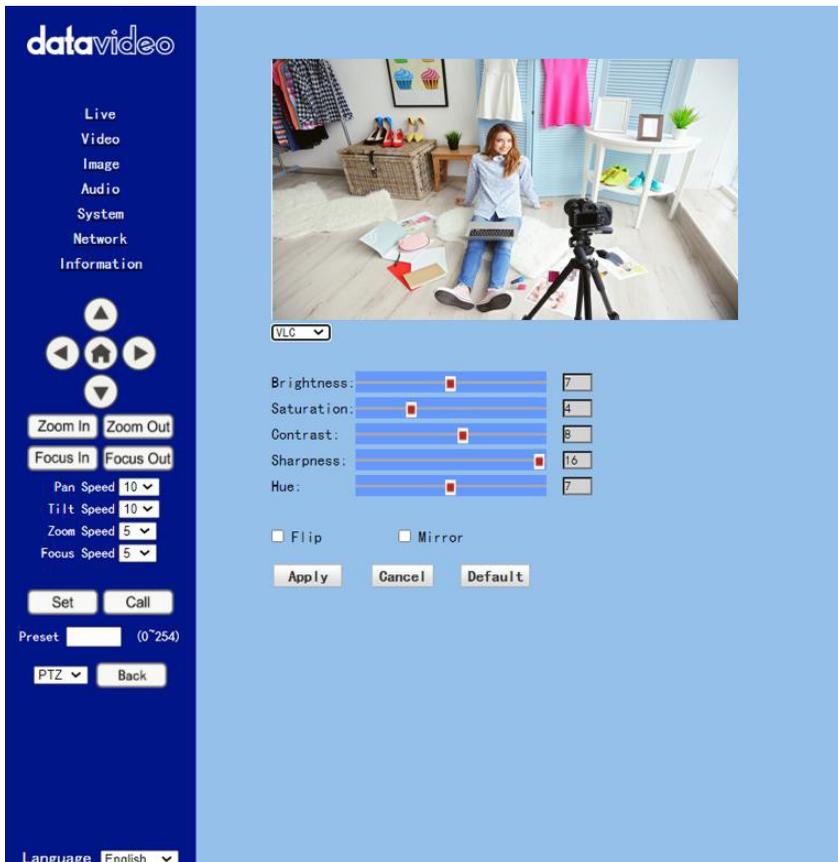
項目	説明
	<p>Video Format 50Hz(PAL)、60Hz(NTSC)、ダイヤルプライオリティの3フォーマットをサポートできます。</p>
	<p>Encode Level ベースラインプロファイル、メインプロファイル、ハイプロファイル、svc-tの4エンコードレベルから必要なエンコードレベルを選択できます。</p>
	<p>Encode Protocol(First Stream & Second Stream) H.264、H.265とMJPEGの3つのエンコードプロトコルから「第1ストリーム」と「第2ストリーム」に適用するものを選択できます。</p>
<p>Resolution for the first stream</p> 	<p>Resolution(First Stream & Second Stream) 本機では2つのストリーミングの解像度を異なるものに変えることができます。左記の第1ストリームの解像度と2番目のストリームの解像度を含む2つのドロップダウンメニューから選択可能です。解像度が高くなると比例して画像がより鮮明になりますが、ネットワーク帯域幅を占有するネットワークの数が増えます。</p>
<p>Resolution for the second stream</p> 	

項目	説明
Bit Rate: <input type="text" value="4096"/> (32~51200) kbps Bit Rate: <input type="text" value="1024"/> (32~20480) kbps	Bit Rate (First Stream & Second Stream) ビット レートの範囲を自分で決定できます。最初のストリームのビット レートの範囲は 32 から 51200kbps です。2 番目のストリームのビット レートの範囲は 32 ~ 20480kbps です。 注: ネットワーク帯域幅が狭すぎてビット レートの設定が高すぎると、ビデオ ストリーミングが正常に転送されず、映像再生果が低下します。
Frame Rate: <input type="text" value="25"/> fps	Frame Rate (First Stream & Second Stream) ドロップダウン メニューからフレーム レートを自分で設定できます。範囲は 1 から 60 です。フレーム レートの値が高いと、画面がより滑らかになります。フレーム レートの値が小さい場合は、滑らかでない動画になります。
I Key Frame Interval: <input type="text" value="25"/> (2~1200)	I Key Frame Interval (First Stream & Second Stream) 2 つの I フレーム間の間隔を設定できます。間隔が長くなると、表示 ウィンドウからの応答速度が低くなります。

項目	説明
Bit Rate Control: <input type="radio"/> CBR <input checked="" type="radio"/> VBR	Bit Rate Control (First Stream & Second Stream) ビットレート制御には、CBR と VBR を含む 2 つの方法があります。CBR: ビデオエンコーダは、デフォルトの速度に従ってビデオをエンコードします。 VBR: ビデオエンコーダは最高画質にするために、デフォルト値に従ってエンコード速度を調整することによってビデオをエンコードします。
Fluctuate Level: 	Fluctuate Level (First Stream & Second Stream) この関数は、可変ビットレートの変動度を抑制するために使用されます。ユーザーは、1 ~ 6 の設定ができます。
Slice Split Enable: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	Slice Split Enable (First Stream & Second Stream) スライス分割機能をオンまたはオフにします。
Slice Size: <input type="text" value="68"/> blocks	Slice Size (First Stream & Second Stream) スライスサイズを設定するために使用されます。
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; display: inline-block;">Apply</div>	Apply Key オプション設定後、【Apply】キーをクリックして初めてすべての変更が有効になります。
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; display: inline-block;">Cancel</div>	Cancel Key 【Cancel】キーを押すと、すべての変更はキャンセルされます。

Image

【Image】オプションを使用すると、プレビューウィンドウからPTC-280で撮影された画像を表示できます。さらに、ユーザーはスライダーを使用して、このインターフェースから明るさ、彩度、コントラスト、シャープネス、色相を含む多くのパラメータを調整することができます。プレビューウィンドウの下にあるドロップダウンメニューから【HTML5】を選択して、プレビューウィンドウからPTC-280で撮影した画像をプレビューできます。以下は【Image】オプションのメイン インターフェースです。



The screenshot displays the 'datavideo' control interface. On the left is a dark blue sidebar with navigation options: Live, Video, Image, Audio, System, Network, and Information. Below these are directional arrow buttons, zoom and focus controls, PTZ speed settings, and a language dropdown set to 'English'. The main area features a video preview window showing a woman sitting on the floor with a camera on a tripod. Below the preview is a 'VLC' dropdown menu. The 'Image' adjustment panel includes sliders for Brightness (7), Saturation (4), Contrast (8), Sharpness (16), and Hue (7). There are also checkboxes for 'Flip' and 'Mirror', and buttons for 'Apply', 'Cancel', and 'Default'.

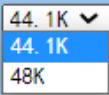
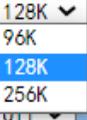
- Brightness: スライダーで明るさを調整します。
- Saturation: 彩度を変更できます。スライダーをずらして彩度を調整してください。調整終了後、【Apply】キーで設定完了です。
- Saturation: コントラストを変更できます。スライダーをずらしてコントラストを調整してください。調整終了後、【Apply】キーで設定完了です。
- Sharpness: シャープネスを変更できます。スライダーをずらしてシャープネスを調整してください。調整終了後、【Apply】キーで設定完了です。
- Hue: 色相を変更できます。調整終了後、【Apply】キーで設定完了です。
- Flip: 【Flip】オプション Flip のチェックボックスにチェックを入れ、【Apply】キーを押してください。撮影した画像を反転させることができます。
- Mirror: 【Mirror】オプション Mirror のチェックボックスにチェックを入れ、【Apply】キーを押してください。撮影した画像をミラーリングすることができます。
- Default: 【Default】ボタン をクリックし、本ページの設定を工場出荷時の規定値に初期化することができます。

Audio

【Audio】オプションではオーディオ関連のパラメータを設定できます。次の図はオーディオオプションのメインインターフェースです。



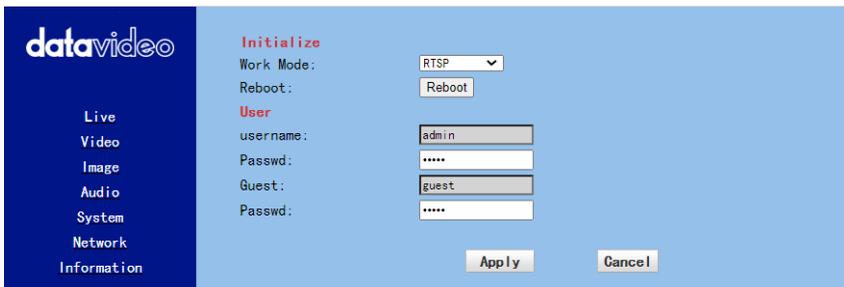
オーディオオプションの各項目の説明を確認するために、次のセクションを参照してください。

項目	説明
<p>Audio Switch: </p>	<p>Audio Switch オーディオソースの入力をオンまたはオフにできます。</p>
<p>Audio Type: </p>	<p>Audio Type 入力オーディオのエンコード形式を選択できます。デフォルトのオーディオタイプは AAC 形式です。</p>
<p>Sample Rate: </p>	<p>Sample Rate 入力オーディオソースのサンプルレートを44.1Kと48Kの2つのサンプルレートから選択できます。</p>
<p>Bit Rate: </p>	<p>Bit Rate 任意のビットレートを選択できます。</p>
<p>Input Type: </p>	<p>Input Type オーディオ信号の入力方法を選択できます。外部接続MICまたはLINE INからオーディオを入力することができます。</p>

項目	説明
ADTS Options: <input type="button" value="Off"/> <input type="button" value="Off"/> <input type="button" value="On"/>	ADTS Option ADTS をオンまたはオフにできます。
<input type="button" value="Apply"/>	Apply Key オプション設定後、【Apply】キーをクリックして初めてすべての変更が有効になります。
<input type="button" value="Cancel"/>	Cancel Key 【Cancel】キーを押すと、すべての変更がキャンセルされます。

System

【System】オプションではワークモード、リブート、ユーザー名、パスワードなどの機能を選択できます。次の図はシステムオプションのメインインターフェースです。



システムオプションの各項目の説明を確認するために、次のセクションを参照してください。

項目	説明
<p>Work Mode:</p> <div data-bbox="418 229 555 336"> <p>RTSP ▼ RTSP SDK Multicast</p> </div>	<p>Work Mode RTSP、SDK、マルチキャストなど、目的の作業モードを選択できます。</p>
<p>Reboot:</p> <div data-bbox="468 443 564 480"> <p>Reboot</p> </div>	<p>Reboot このボタンを押すとカメラが再起動されます。</p>
<p>User</p> <p>username: <input data-bbox="418 619 586 644" type="text" value="admin"/></p> <p>Passwd: <input data-bbox="418 655 586 681" type="password" value="....."/></p> <p>Guest: <input data-bbox="418 692 586 718" type="text" value="guest"/></p> <p>Passwd: <input data-bbox="418 729 586 754" type="password" value="....."/></p>	<p>User ユーザーとゲストのユーザー名とパスワードを設定する項目です。設定が終了したら、【Apply】を押して設定を適用してください。 ユーザーのデフォルトのユーザー名/パスワードは「admin/admin」です。 ゲストのデフォルトのユーザー名/パスワードは「guest/guest」です。</p>
<div data-bbox="135 1128 303 1185"> <p>Apply</p> </div>	<p>Apply Key オプション設定後、【Apply】キーをクリックして初めてすべての変更が有効になります。</p>

項目	説明
	Cancel Key 【Cancel】 キーを押すと、すべての変更がキャンセルされます。

Network

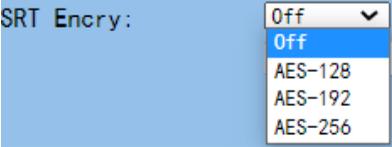
【Network】オプションではネットワーク関連の機能を多数設定できます。次の図はネットワークオプションのメインインターフェースです。

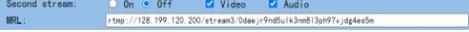


ネットワーク オプションの各項目の説明を確認するために、次のセクションを参照してください。

項目	説明
<p>Lan Settings</p> <p>IP Configuration Type: Fixed IP Address ▼ IP Address: Fixed IP Address Dynamic IP Address</p>	<p>IP Configuration Type</p> <p>このドロップダウン メニューでは、静的 IP または DHCP モードを選択できます。【Fixed IP Address】を選択すると、静的 IP モードで動作します。【Dynamic IP Address】を選択すると、DHCPモードで動作します。</p>
<p>IP Address: 192.168.2.100</p> <p>Subnet Mask: 255.255.255.0</p> <p>Gateway: 192.168.2.1</p> <p>DNS Address: 192.168.2.1</p>	<p>IP Address/Subnet Mask/Gateway/DNS Address</p> <p>静的IP アドレスを選択した場合、ユーザーは関連するパラメータを手動で設定できます。設定が完了したら、【Apply】ボタンをクリックして、これらの設定が有効になります。</p>
<p>MAC Address: D4 : E0 : 8E : AB : 78 : D6</p>	<p>MAC Address</p> <p>MACアドレスです。ユーザーが変更することはできません。</p>
<p>HTTP Port number: 80 (80)</p>	<p>HTTP Port</p> <p>HTTPポートのNOを確認できます。デフォルトは80です。</p>

項目	説明
RTSP Port: <input type="text" value="554"/> (554)	RTSP Port RTSPポートのNOを確認できます。デフォルトは554です。
PTZ Port: <input type="text" value="5678"/> (5678)	PTZ Port PTZポートのNOを確認できます。デフォルトは5678です。
UDP Port: <input type="text" value="1259"/> (1259)	UDP Port UDPポートのNOを確認できます。デフォルトは1259です。
Sony Visca: <input type="text" value="52381"/>	Sony Visca Sony ViscaポートのNOを確認できます。デフォルトは52381です。
SRT: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	SRT On/Off SRT ストリーミング機能をオンまたはオフにできます。
SRT Port: <input type="text" value="4578"/>	SRT Port SRTポートのNOを確認できます。デフォルトは4578です。

項目	説明
	<p>SRT Encry SRT 機能がオンの場合、このオプションを使用すると、AES-128、AES-192、AES-256の3つから任意の SRT 暗号化方式を選択できます。</p>
	<p>SRT Password SRT 暗号化方式を設定する場合、パスワードを使用する必要があります。デフォルト値は 1234567891 ですが、変更も可能です。</p>
	<p>Pelco-D Address 0~254の範囲でPelco-D アドレスを設定できます。</p>
	<p>Pelco-P Address 0~31の範囲でPelco-Pアドレスを設定できます。</p>
	<p>First Stream 第1ストリーム ストリーミングをオン/オフするかどうかを決定できます。ちなみに、ビデオとオーディオのストリーミングを個別にオン/オフにすることもできます。</p>

項目	説明
	<p>MRL RTMP サーバーアドレスとストリーミングキーをストリーミングプラットフォームからコピーしてMRL 列に貼り付け、【Apply】ボタンを押してストリーミングを正常に開始してください。</p>
	<p>Second Stream 第2ストリーム ストリーミングをオン/オフするかどうかを決定できます。ちなみに、ビデオとオーディオのストリーミングを個別にオン/オフにすることもできます。</p> <p>MRL RTMP サーバーアドレスとストリーミングキーをストリーミングプラットフォームからコピーしてMRL 列に貼り付け、【Apply】ボタンを押してストリーミングを正常に開始してください。</p>
	<p>RTSP Auth RTSP ストリーミングの認証をオンまたはオフにできます。</p>
	<p>ONVIF ONVIF 機能をオンまたはオフにできます。</p>

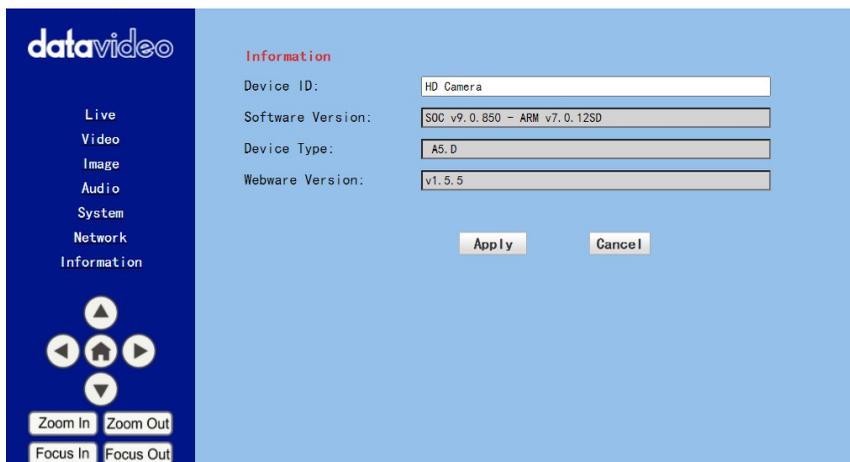
項目	説明
ONVIF Auth: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	ONVIF Auth ONVIF 認証をオンまたはオフにできます。
Multicast: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	Multicast マルチキャスト機能をオンまたはオフにできます。
Address: <input type="text" value="224.1.2.3"/>	Address マルチキャストのアドレスを確認できます。デフォルトは224.1.2.3です。
Port: <input type="text" value="1234"/>	Port マルチキャストのポートNOを確認できます。デフォルトは1234です。
SDK Settings Active Connection: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	SDK Settings SDK 設定のアクティブな接続をオンまたはオフにできます。
Address: <input type="text" value="192.168.100.138"/> Port: <input type="text" value="6688"/>	Address/Port SDK設定のアドレスとポートNOを確認できます。 アドレス:192.168.100.138 ポートNO:6688 です

項目	説明
	<p>Time Zone 自分のタイムゾーンを選択できます。</p>
<p>NTP time sync: <input checked="" type="radio"/> On <input type="radio"/> Off</p>	<p>NTP Time Sync NTP タイム同期機能をオンまたはオフにできます。</p>
<p>Server address: <input type="text" value="cn.ntp.org.cn"/></p>	<p>Server Address このオプションから、目的のNTP サーバに入ることができます。</p>
<p>Time interval: <input type="text" value="1440"/> minutes</p>	<p>Time Interval タイムキャリブレーションの時間間隔を設定できます。</p>
<p>Main time show: <input checked="" type="radio"/> On <input type="radio"/> Off Position: X <input type="text" value="0"/> Y <input type="text" value="0"/> (0~100)</p>	<p>Main Time Show/Position 主時間の時間表示機能を開いたり閉じたりすることができます。 さらに、異なるX座標とY座標位置を入力して、画面に時間を表示する位置を決定することができます。(許容される設定範囲は 0 ~ 100 です)。</p>
<p>Sub time show: <input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off Position: X <input type="text" value="0"/> Y <input type="text" value="0"/> (0~100)</p>	<p>Sub Time Show/Position サブタイムの時間表示機能を開いたり閉じたりできます。</p>

項目	説明
	<p>さらに、ユーザーは異なるX座標とY座標位置を入力して、画面に時間を表示する位置を決定することができます。(許容される設定範囲は0~100です)。</p>
<p>Apply</p>	<p>Apply Key オプション設定後、【Apply】キーをクリックして初めてすべての変更が有効になります。</p>
<p>Cancel</p>	<p>Cancel Key 【Cancel】キーを押すと、すべての変更がキャンセルされます。</p>

Information

【Information】オプションでは、デバイス名を変更することができます。さらに、ソフトウェアバージョン・デバイスモデル・Web UIバージョンのメッセージを見ることができます。次の図は、【Information】オプションのメインインターフェースです。



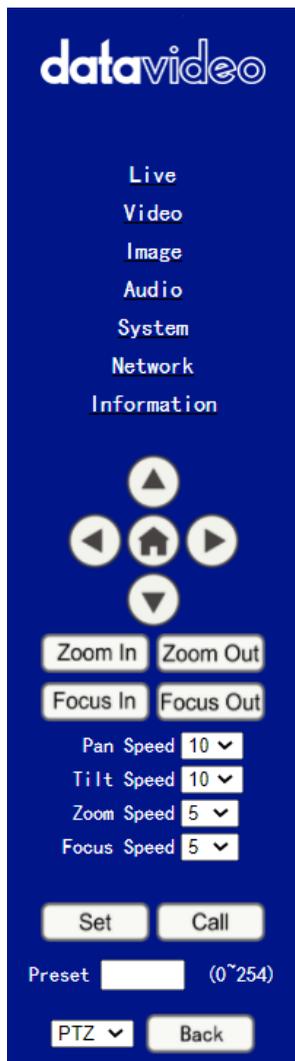
情報オプションについては、各項目の説明を確認するために、次のセクションを参照してください。

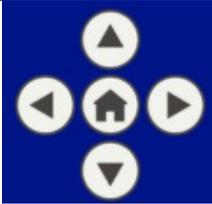
項目	説明
Device ID: <input type="text" value="HD Camera"/>	Device ID この列で、デバイス ID を自分で決定できます。任意のデバイスIDを入力し、【Apply】ボタンをクリックしてください。
Software Version: <input type="text" value="SOC v9.0.850 - ARM v7.0.12SD"/>	Software Version 現在のソフトウェアバージョンを表示します。

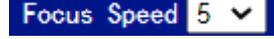
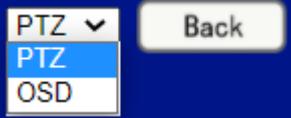
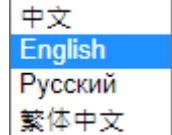
項目	説明
Device Type: <input type="text" value="A5.0"/>	Device Type デバイスの種類を表示します。
Webware Version: <input type="text" value="v1.5.5"/>	Webware Version Web ベースのコントロール UI のバージョンを表示します。
<input type="button" value="Apply"/>	Apply Key オプション設定後、【Apply】キ ーをクリックして初めてすべて の変更が有効になります。
<input type="button" value="Cancel"/>	Cancel Key 【Cancel】キーを押すと、すべ ての変更がキャンセルされま す。

Web UIのPTZコントロールエリア

ブラウザのPTC-280カメラのPTZコントロールエリアは、ユーザーがPTZカメラのパンチルト、ズームイン、アウト、フォーカス設定のパラメータを制御することができます。さらにパン、パンチルトの速度、プリセット設定とプリセット呼び出し機能を調整することもできます。PTZ 制御域を次の図に示します。



項目	説明
	<p>UP/Down/Left/Right/Home Keys 上下左右のキーをクリックすることができ、PTZカメラレンズは割り当てられた方向に回転します。【Home】キー  を押すと、カメラのレンズは自動的に初期位置に戻ります。</p> <p>【Home】キーと【Back】キーを同時に使う場合、【OSD】を選択したまま【Back】キーを押すとOSDメニューが外部の接続画面に表示され、ユーザーがブラウザの上下左右キーを使用してカメラを制御できます。</p>
	<p>Zoom In/Zoom Out/Focus In/Focus Out カメラレンズをズームイン/ズームアウトするには、それぞれ【Zoom In】/【Zoom Out】をクリックします。</p> <p>カメラレンズの焦点を近く/遠くに合わせるには、それぞれ【Focus In】/【Focus Out】をクリックします。</p>
	<p>Pan Speed PTZカメラレンズの回転速度を1～24の範囲から調整することができます。数値が大きいほど、PTZカメラレンズの回転速度が速くなります。</p>
	<p>Tilt Speed カメラレンズの垂直回転速度を1～20の範囲から調整できます。数値が大きいほど、PTZカメラレンズの回転速度が速くなります。</p>

Items	Descriptions
	<p>Zoom Speed PTZカメラレンズのズームイン/ズームアウト速度を0～7の範囲から調整することができます。数値が大きいほど、PTZカメラレンズの速度が速くなります。</p>
	<p>Focus Speed PTZカメラレンズの「近くにフォーカス」/「遠くにフォーカス」する速度を0～7の範囲から調整できます。数値が大きいほど、PTZカメラレンズの速度が速くなります。</p>
	<p>Set and Call Presets PTC-280は、ユーザーが設定する255プリセット(0-254)を提供します。プリセット位置を設定するには【Set】ボタンを、事前に保存されたプリセットを呼び出すには【Call】ボタンを使用します。</p>
	<p>OSD/PTZ Drop-Down Menu ブラウザから OSD オプションを押すと、OSD メニューをすぐに呼び出すことができます。OSDメニューが表示された後にPTZを選択すると、OSDメニューを閉じ、画面がカメラで撮影されたシーンに戻ります。</p>
	<p>Language Drop-Down Menu ドロップダウンメニューで、繁体字中国語、ロシア語、英語、簡体字中国語の4つの言語を選択できます。</p>

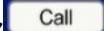
ブラウザーでプリセットを設定・呼び出し

プリセットの設定と呼び出しについては、以下の手順に従ってください。

● プリセットの設定方法

1. カメラのパラメータとカメラレンズの位置を事前に調整してください。
2. 【Preset】欄  (0~254) にプリセット番号を入力してください。
3. 【Set】ボタン  をクリックして、プリセットが正常に設定されます。

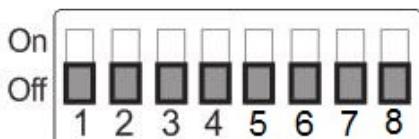
● プリセットの呼び出し方法

1. 【Preset】欄  (0~254) に呼び出したいプリセット番号を入力してください。
2. 【Call】ボタン  をクリックして、プリセットを正常に呼び出します。

DIP Switchの設定

DIP Switch SW1

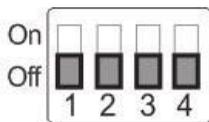
DIPスイッチSW1はカメラの下部に見られ、カメラのVISCA IDの設定、リモコンの有効化、ビデオ解像度の選択、ビデオモードの選択方法の設定が可能です。



DIP SW 1/2/3	VISCA ID
(1,2,3) = (ON,OFF,OFF)	VISCA-ID 1
(1,2,3) = (OFF,ON ,OFF)	VISCA-ID 2
(1,2,3) = (ON ,ON ,OFF)	VISCA-ID 3
(1,2,3) = (OFF,OFF,ON)	VISCA-ID 4
(1,2,3) = (ON ,OFF,ON)	VISCA-ID 5
(1,2,3) = (OFF,ON ,ON)	VISCA-ID 6
(1,2,3) = (ON ,ON ,ON)	VISCA-ID 7
DIP SW 4	コントロールの有効化
ON	DVIP
OFF	RS-422
DIP SW 5/6/7	解像度
(5,6,7) = (OFF,OFF,OFF)	1920 x 1080i 59.94
(5,6,7) = (ON,OFF,OFF)	1920x1080i50
(5,6,7) = (OFF,ON,OFF)	1920 x 1080p 59.94
(5,6,7) = (ON,OFF,OFF)	1920 x 1080p 50
(5,6,7) = (OFF,OFF,ON)	3840 x 2160p 29.97
(5,6,7) = (ON,OFF,ON)	3840 x 2160p 25
(5,6,7) = (OFF,ON,ON)	3840 x 2160p 59.94
(5,6,7) = (ON,ON,ON)	3840 x 2160p 50
DIP SW 8	ビデオ解像度の選択方法
ON	ビデオ解像度: DIP switch設定
OFF	ビデオ解像度: OSDモード設定

DIP Switch SW2 (IRID)

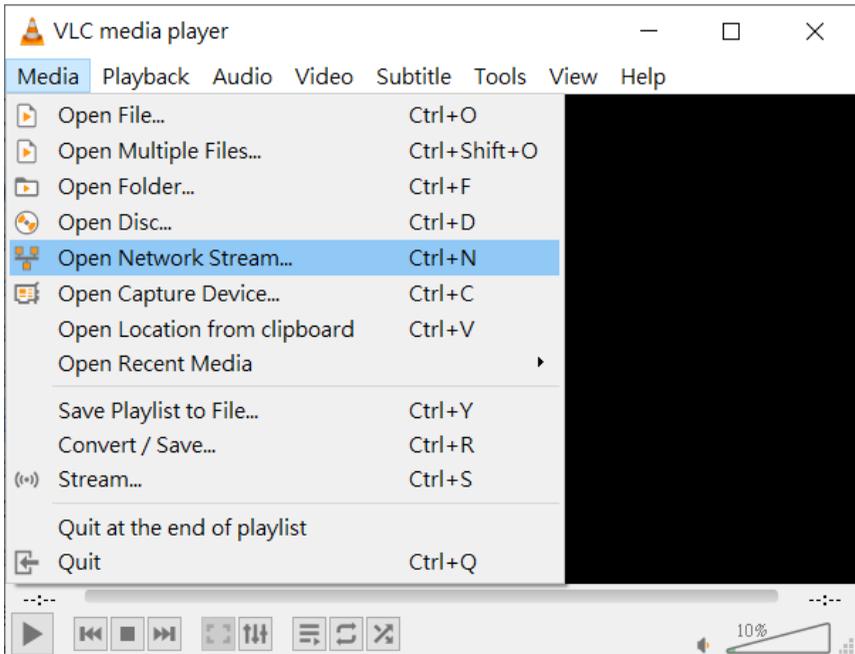
IRID DIPスイッチはPTC-280カメラの背面パネルにあります。このDIPスイッチを使用すると、ユーザーはリモコンのカメラ選択ボタンを押してカメラ選択して制御出来るように、カメラにID番号を割り当てることができます。



DIP SW 1/2	カメラ選択機能(IR Remote Control) - Camera ID Assignment
(1,2) = (OFF,OFF)	CAM1 (IR)
(1,2) = (ON,OFF)	CAM2 (IR)
(1,2) = (OFF,ON)	CAM3 (IR)
(1,2) = (ON,ON)	CAM4 (IR)
* DIP SW 3/4は常にオフにしてください	

VLC PlayerでRTSPストリームを再生する

VLC プレーヤーを使用して RTSP ストリーミングを再生するには、次の手順に従ってください。



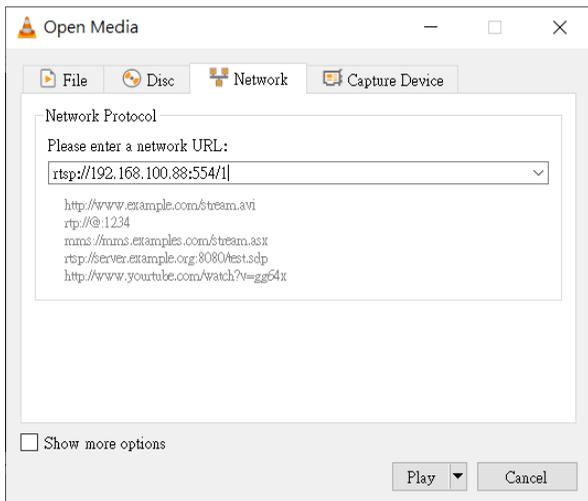
1. VLC Playerを開いてください

2. 【Media】→【Open Network Stream】の順にクリックします

3. RTSP アドレスを入力してください。

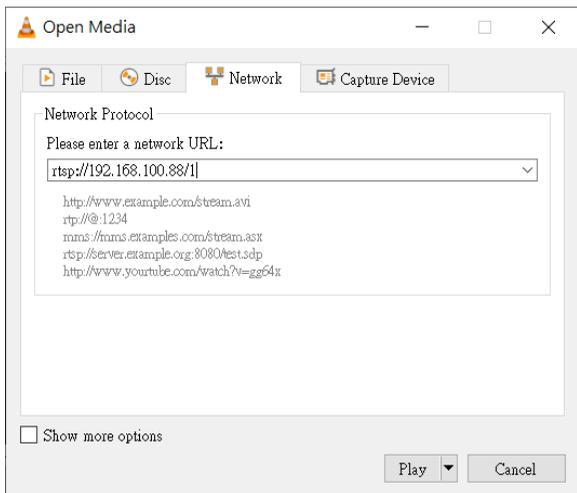
rtsp://ip address: port No./1 (first stream).

rtsp://ip address: port No./2 (second stream).



4. 【Play】ボタンをクリックしてください。

注: RTSPのデフォルトのポート番号は 554 です。カメラのデフォルトの http ポートが 80 の場合、ユーザーがポート No に入力する必要はありません。



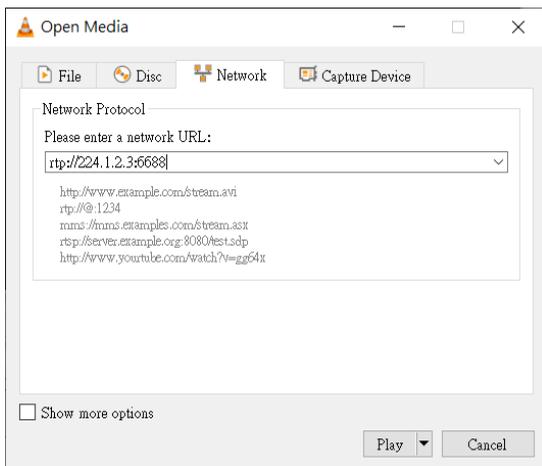
VCL Playerでマルチキャストを再生する

RTP マルチキャストでは、VLC プレーヤーなどの特定のビデオ プレーヤーでカメラ画像をリモートで表示できます。



VLC プレーヤーで RTP マルチキャストを再生するには、次の手順に従ってください。

1. <https://www.videolan.org> からVLCメディアをDLLしてください。
2. VLCを開き、【Media】→【Open Network Stream】の順にクリックし、`rtp://224.1.2.3:6688` を入力して最初のストリームを、`rtp://224.1.2.3:6690` を入力して2番目のストリームを表示します。



3. 【Play】ボタンをクリックして、ビデオストリームの表示を開始します。

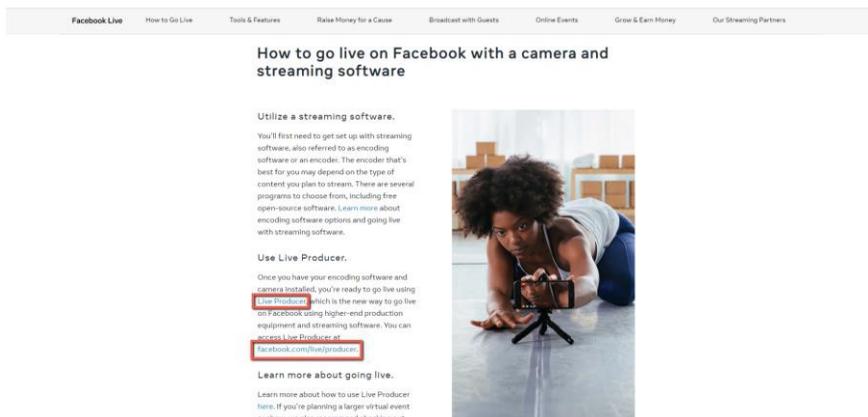
Facebookにストリーミングするには

Facebookストリーミングプラットフォームへのストリーミングについては、以下の手順に従ってください。

● Use Facebook Live Producer for Streaming

1. Facebook Liveのウェブサイト

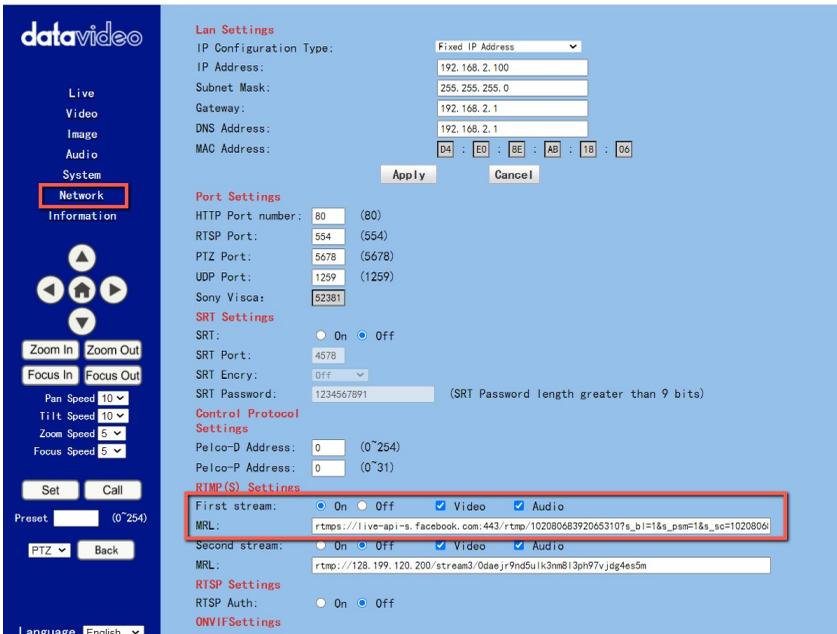
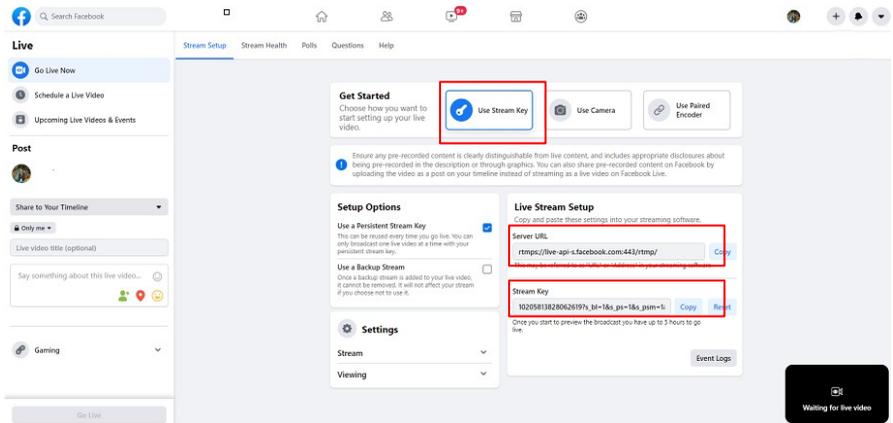
<https://www.facebook.com/formedia/solutions/facebook-live> に移動し、【How to go live on Facebook with a camera and streaming software】セクションの【Live Producer】または【facebook.com/live/producer】リンクをクリックします。



The screenshot shows the Facebook Live website navigation bar with links: Facebook Live, How to Go Live, Tools & Features, Raise Money for a Cause, Broadcast with Guests, Online Events, Grow & Earn Money, and Our Streaming Partners. The main content area is titled "How to go live on Facebook with a camera and streaming software". It includes sections for "Utilize a streaming software.", "Use Live Producer.", and "Learn more about going live." The "Use Live Producer." section contains two red-bordered boxes: one around the text "Live Producer" and another around the URL "facebook.com/live/producer". To the right of the text is a photograph of a woman with curly hair leaning over a table, using a camera on a tripod.

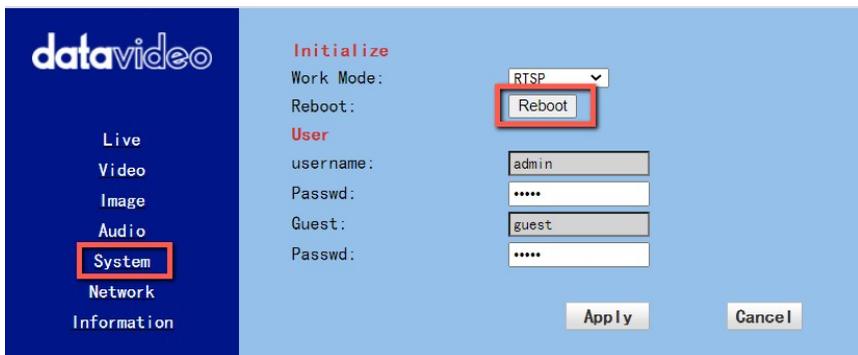
注: Facebookのライブでは、各ストリームが 8 時間に制限されます。

2. 【Use Stream Key】オプションを選択し、【Server URL】と【Stream Key】をコピーし、PTC-280 Web UI内の【Network】オプションの【First Stream MRL】列に貼り付けてください。また、【On】をクリックして、【Video】と【Audio】チェックボックスをチェックしてください。

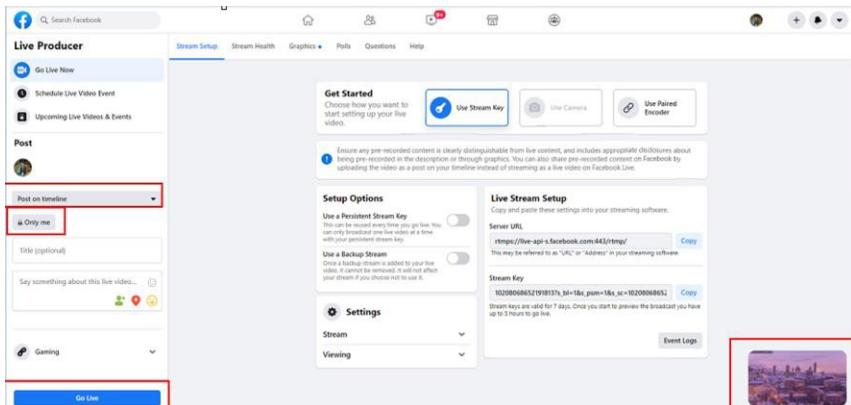


3. 【Apply】ボタンをクリックしてください。

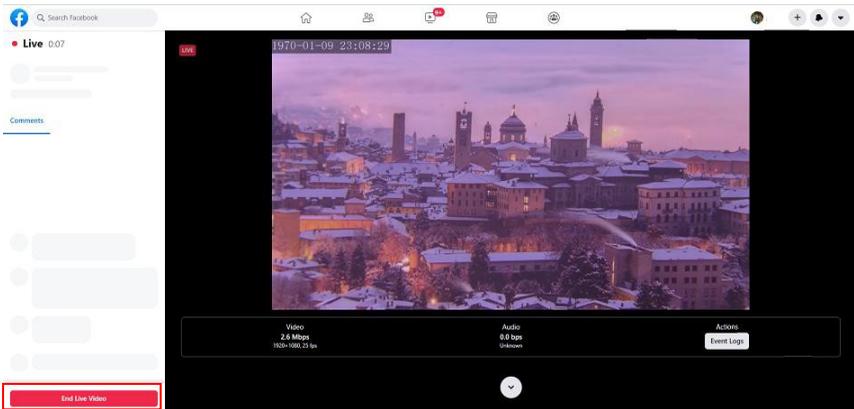
4. 【System】に移動して【Reboot】ボタンをクリックし、PTC-280を再起動してください。



5. プレビュー画面はFacebook Liveページの右下隅に表示されます。ライブストリーミングを投稿する場所と、ライブストリーミングを見ることができる人を選択してください。その後、ライブストリーミングのタイトルを入力してから、カメラで撮影した動画をFacebookページにライブストリーミングする【Go Live】ボタンをクリックしてください。



6. ライブストリーミングが開始されると、ユーザーはFacebook Liveインターフェースからライブストリーミングビデオの関連情報を見ることができます。ライブストリーミングを停止したい場合は、Facebookのライブストリーミングを停止するために【End Live Video】ボタンをクリックしてください。

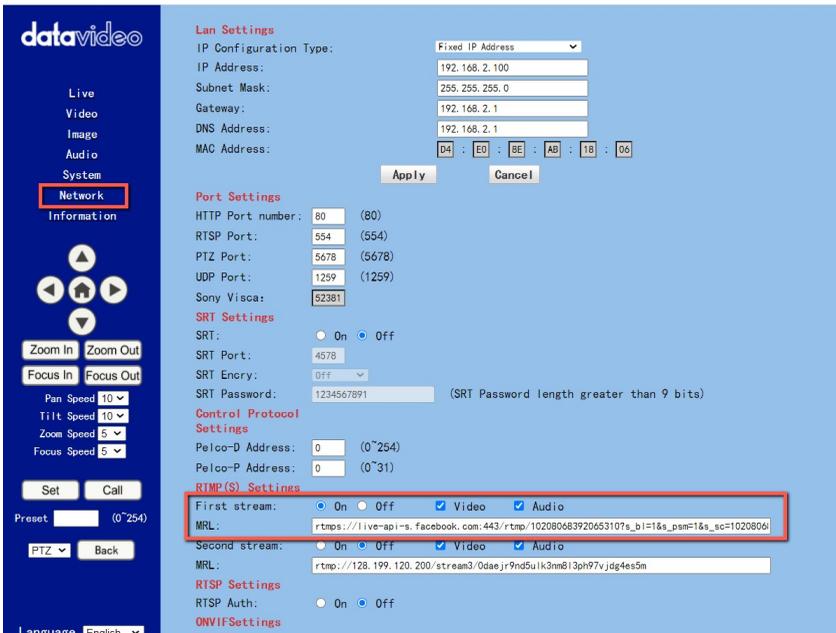
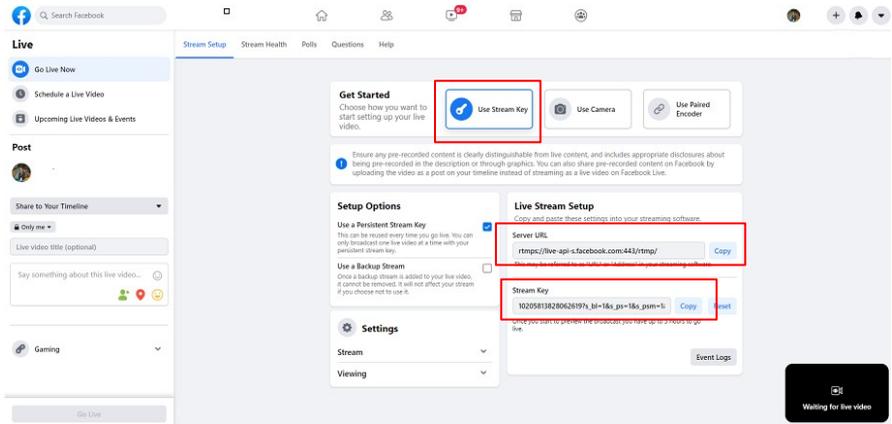


- **ライブストリーミングのためにあなたの個人的なFacebookページやFacebookのファンページを使用してください**

1. 個人のFacebookページまたはFacebookファンページから【Live Video】ボタンを押してください。



2. 【Use Stream Key】オプションを選択し、【Server URL】と【Stream Key】をコピーし、PTC-280 Web UI内の「ネットワーク」オプションの【First Stream MRL】列に貼り付けてください。また、【On】をクリックして、【Video】と【Audio】チェックボックスをチェックしてください。

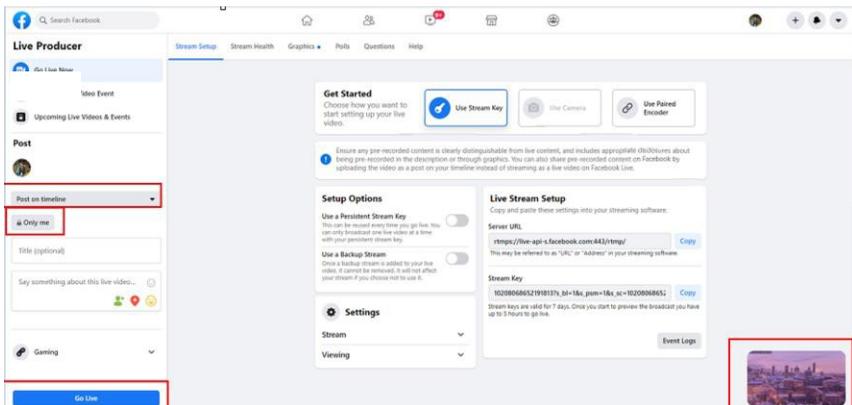


3. 【Apply】ボタンをクリックしてください。

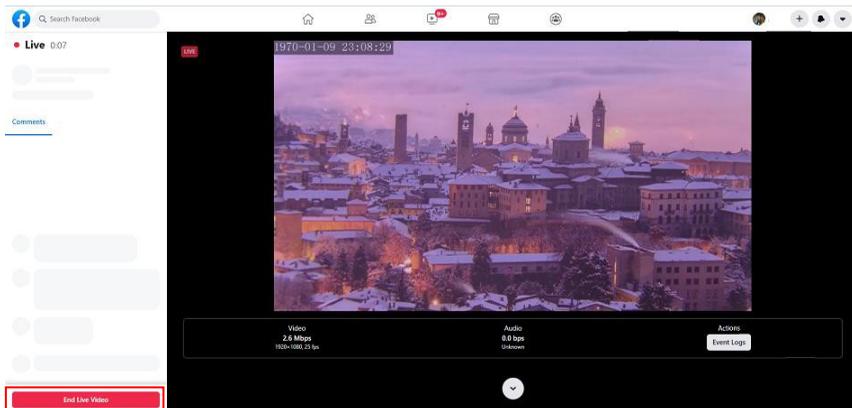
4. PTC-280カメラを再起動するには、【System】オプションから【Reboot】ボタンをクリックしてください。



5. プレビュー画面はFacebook Liveページの右下隅に表示されます。ライブストリーミングを投稿する場所と、ライブストリーミングを見ることができる人を選択してください。その後、ライブストリーミングのタイトルを入力してから、カメラで撮影した動画をFacebookページにライブストリーミングする【Go Live】ボタンをクリックしてください。



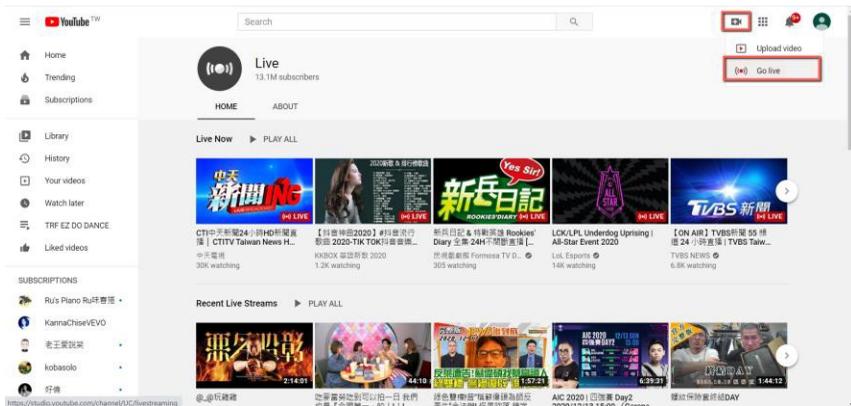
6. ライブストリーミングが開始されると、ユーザーはFacebook Liveインターフェースからライブストリーミングビデオの関連情報を見ることができます。ライブストリーミングを停止したい場合は、Facebookのライブストリーミングを停止するために【End Live Video】ボタンをクリックしてください。



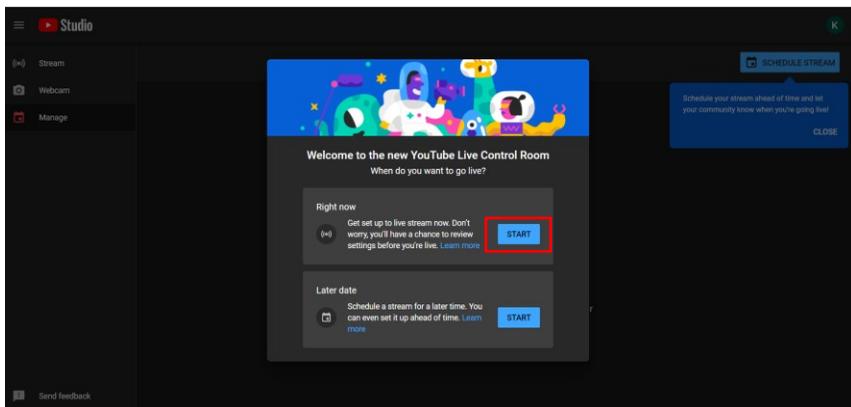
Youtubeにストリーミングするには

YouTube ストリーミング プラットフォームへのストリーミング方法を実現するには、次の手順をご覧ください。

1. YouTube サイト www.youtube.com に移動し、【Create】→【Live】をクリックしてください。

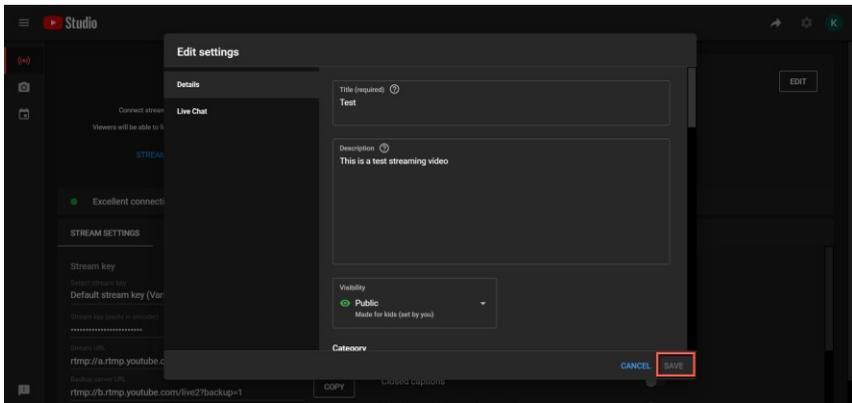
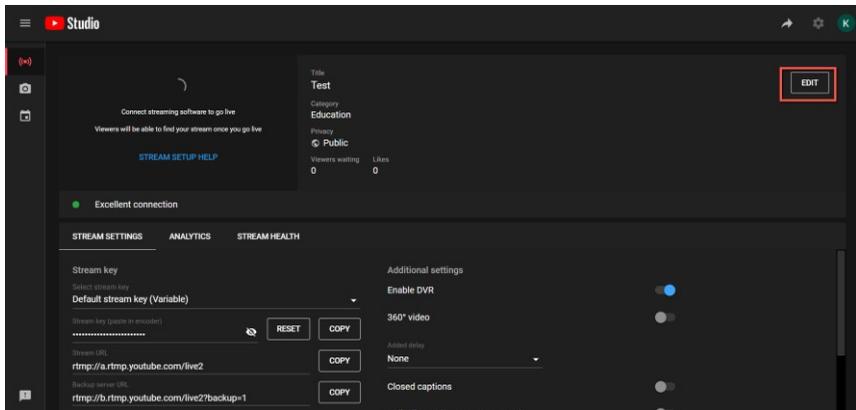


2. 【Youtube Live Control Room】にログインします。【Right Now】オプションから【Start】ボタンをクリックしてください。

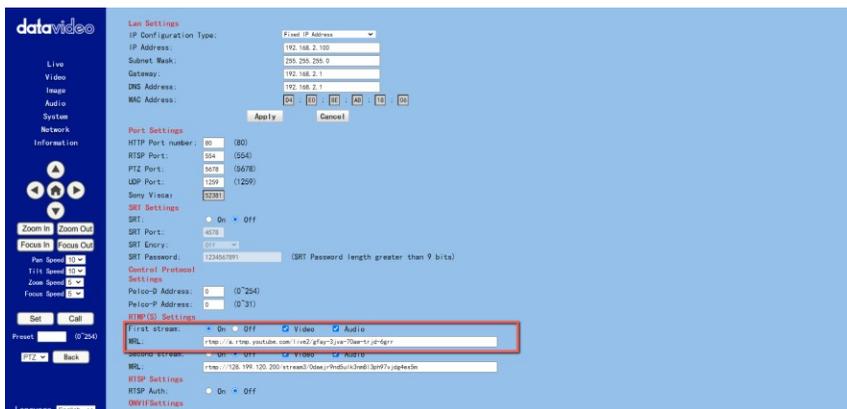
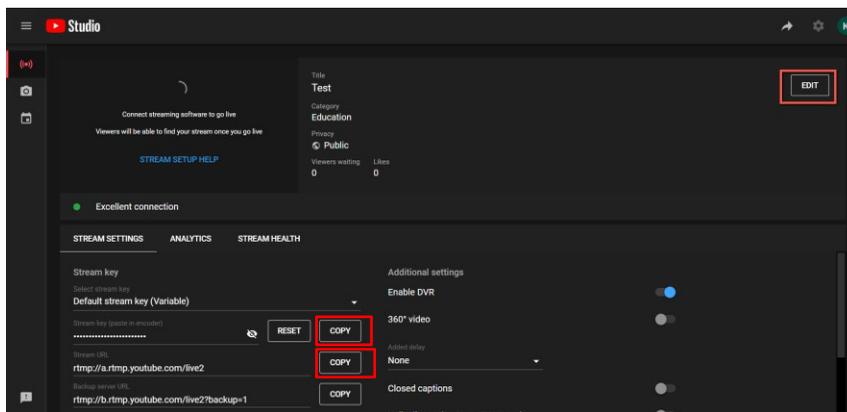


3. 【Streaming Software】オプションから【Go】ボタンをクリックしてください。

4. ユーザーは【Youtube Studio】のメインページを見ることができます。ストリーミングアクティビティの詳細情報を設定するには、【Edit】ボタンをクリックしてください。入力が完了したら、【Save】ボタンをクリックしてください。



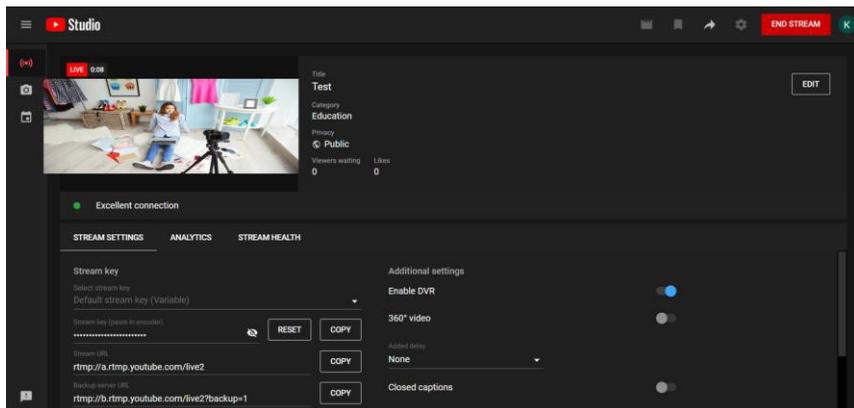
5. ユーザーは、YouTube ストリーミング プラットフォームによって提供されるストリームキーとストリーム URL を見ることができます。ストリームキーとストリームURLをコピーし、PTC-280 Web UIの【Network】オプション内の【First Stream MRL】に貼り付けてください。【On】をクリックして、【Audio】と【Video】のチェックボックスをチェックしてください。



6. 【Apply】ボタンをクリックしてください。



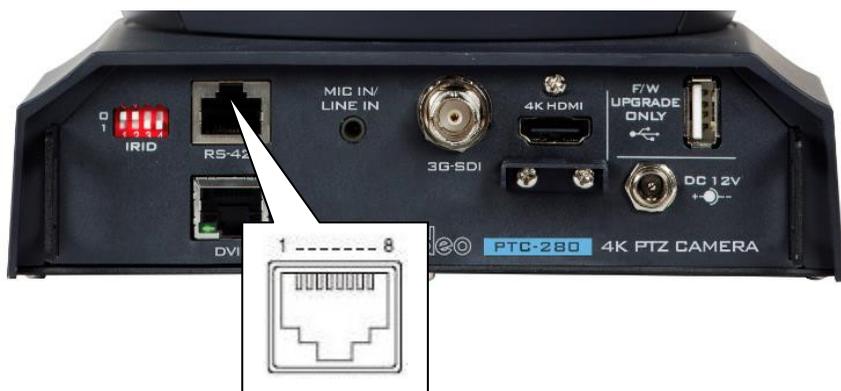
7. PTC-280カメラを再起動すると、ユーザーは、Youtubeのライブページでストリーミングが開始されているのを見ることができます。ライブストリーミングを停止したい場合は、ライブストリーミングを停止するために「END STREAM」ボタンをクリックしてください。



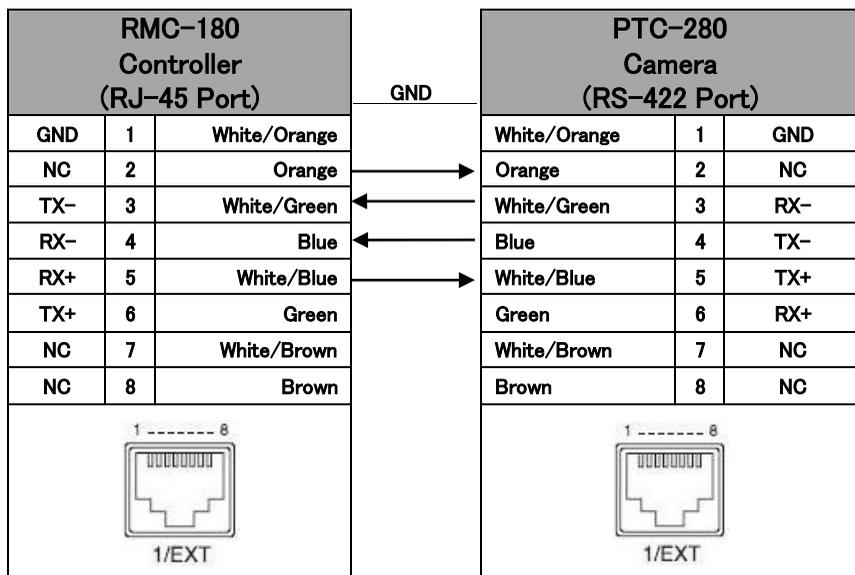
リモートコントロールポートのピン配置

リモート・コントロール用のイーサネット・ポートを使用するだけでなく、PCまたはキーボード・コントローラーを RS-422 リモート・ポートに接続して PTC-280 を制御することもできます。イーサネットケーブルを使用して外部RS-422コントローラーをPTC-280に接続するこの章で提供されるピン配置情報を使用して、独自のケーブルを作成できます。

Remote Control Port



RS-422ピン配置について以下に説明します。



ファームウェアのアップデート

Datavideoは通常、新機能や報告されたバグ修正を含む新しいファームウェアを随時リリースします。ユーザーは、ファームウェアをダウンロードするか、代理店に問い合わせることができます。

本項ではファームウェアのアップグレードについて説明します。

なお、完了するまでの時間は数分です。

既存の設定はファームウェアのアップグレード プロセスを通じて保持する必要があります、一度起動すると、応答しないユニットが発生する可能性があります。

必要なもの

- PTC-280 ユニット
- PC/ラップトップ
- 最新のファームウェアファイル
- ダウンロード: <https://www.datavideo.com/product/PTC-280>
- イーサネットケーブル

手順

1. まず、ノートPCの IP アドレスが PTC-280 カメラと同じ LAN 内に設定されていることを確認してください。ラップトップの RJ-45 イーサネット ポートから PTC-280 の背面パネルにある DVIP ポートにイーサネット ケーブルを接続してください。

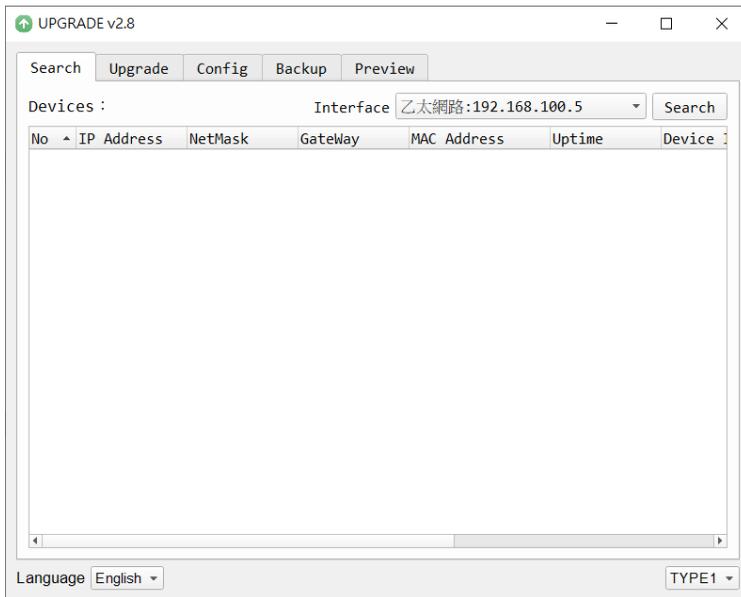
2. PTC-280 ファームウェア

「VXxxD_Ax.D_Vx.x.xxx_xx.xM_yyyymmdd」とファームウェア更新ツール「アップグレード vx.x」を Datavideo 公式ウェブサイトからダウンロードしてください。

3. ダウンロードしたファームウェアとファームウェア更新ツールをラップトップのハードディスクに解凍してください。

4. firmwar3e 更新ツールのアップグレード.exe  upgrade をダブルクリックしてください。

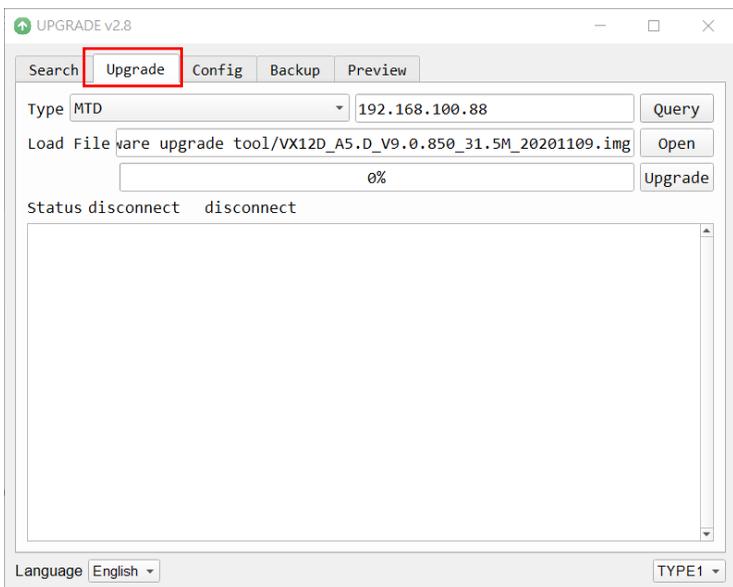
5. 下の図はファームウェア更新ツールのインターフェースです。



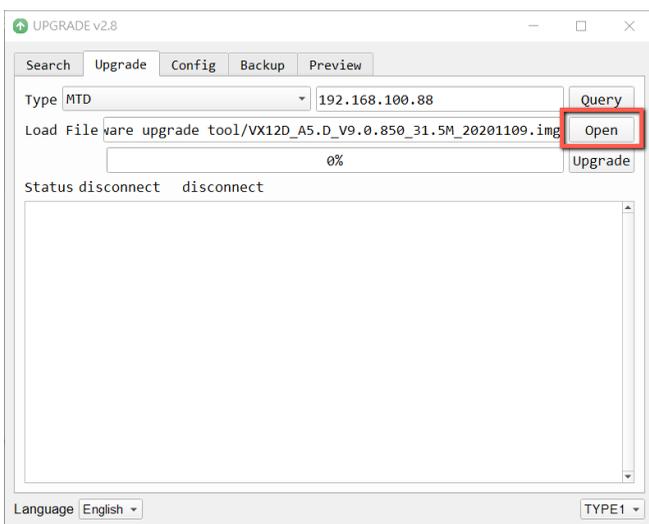
6. 【Interface】ドロップダウンメニューから、ノートパソコンで設定した LAN IPアドレスを選択してください。



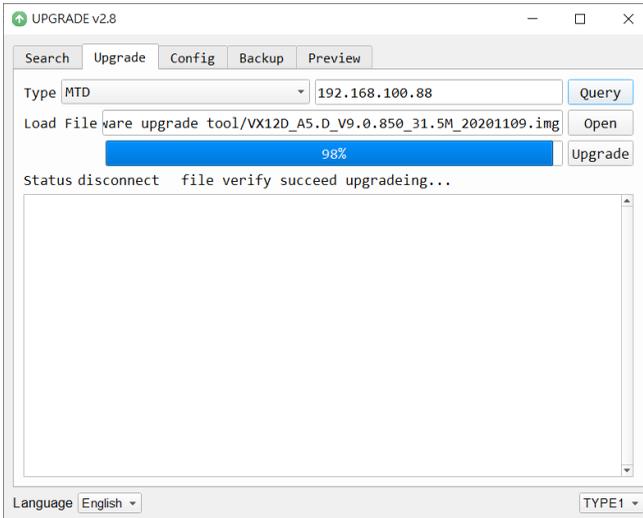
7. 【Upgrade】オプションを選択すると、表示されているインターフェースを見ることができます。



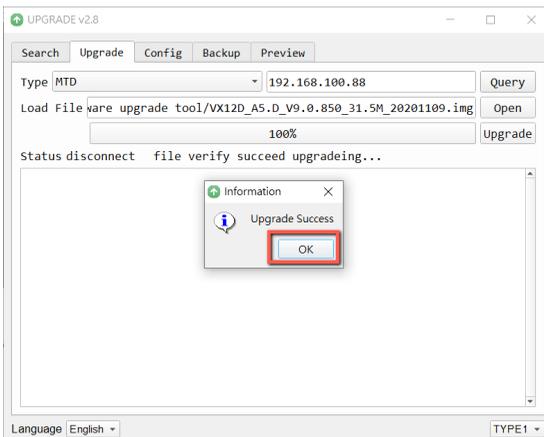
8. 【Open】ボタンでダウンロードした最新のファームウェアを選択してください。



9. ファームウェアのアップグレードを開始する場合は、
【Upgrade】ボタンをクリックしてください。
このとき、外部接続されたモニタには【Upgrading! Please Wait!】と
表示されます。



10. ファームウェアのアップグレードが完了すると、PTC-280カメラが自動的に再起動します。【OK】ボタンをクリックして、ファームウェアのアップグレードは完了です。



よくある質問

本項ではPTC-280の使用中に起こり得る問題について説明します。

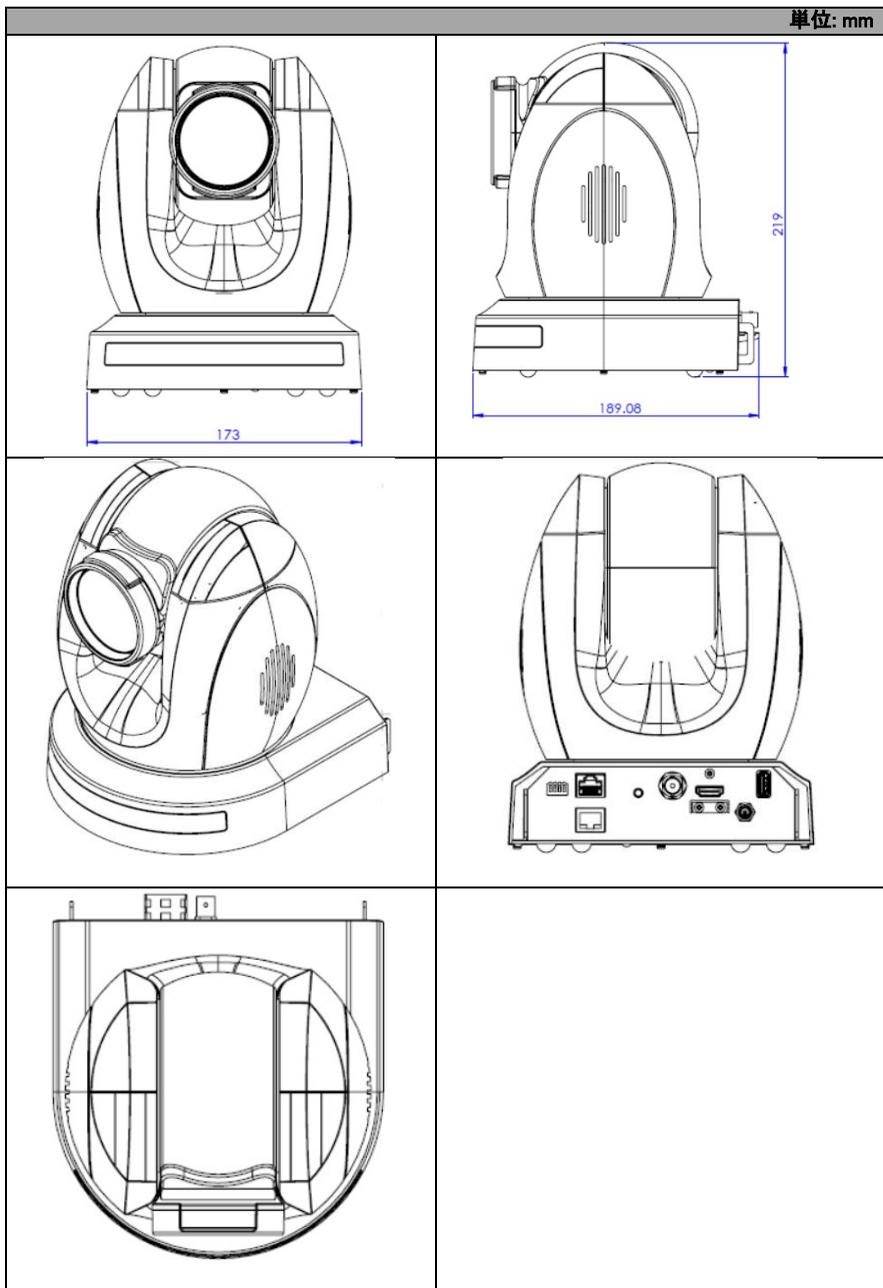
トラブルの場合は、下記を参照して下さい。解決しない場合は販売代理店にお問い合わせください。

No.	質問	回答
1.	本機をメンテナンスする際のポイントを教えてください	<ol style="list-style-type: none">1. カメラを長時間使用していない場合、電源プラグを外し、ACコンセントからAC電源アダプタを取り外してください。2. 柔らかい布やティッシュを使ってカメラを拭きます。3. カメラレンズを洗淨した後、柔らかい乾いた布で拭いて乾かします。レンズは酸性または腐食性の洗剤ではなく中性洗剤で洗淨してください。
2.	映像が表示されないのですが…	<ol style="list-style-type: none">1. 電源をチェックして、電源が正しく接続されていることを確認してください。2. カメラを再起動させた後、正常にセルフテストをできるか確認してください。3. カメラが外部接続モニタに正しく接続されていることを確認してください。
3.	ズームイン/アウト中に画像にジッターが発生します	<ol style="list-style-type: none">1. カメラが正しく取り付けられたか確認してください。2. 振動を起こす可能性のある機械がカメラの近くにないか確認してください。
4.	ブラウザを使用した画像がありません	32ビット VLC メディア プレーヤーをダウンロードするには、VLC の web サイト (http://www.videolan.org/vlc) を参照してください。インストール後、カメラに接続すると画面が正常に表示されます。

5.	ブラウザからカメラにアクセスできません	<p>1. PCからインターネットにアクセスし、正常に動作できるかどうかを確認します。コンピュータウイルスが原因で発生したネットワーク障害がないか確認し決してください。</p> <p>イーサネットケーブルを外し、PCをカメラに直接接続してください。その後、PCのIPアドレスをリセットしてください。</p>
6.	リモコンが動きません	<p>1.カメラをCAM1に設定して、もう一度試してください。</p> <p>2. リモコンの電池を確認します。</p> <p>3. デバイスの動作モードを確認します。</p> <p>4. OSD メニューが閉じられていることを確認します。OSDメニューが開いている間は、リモコンは使用できません。</p>
7.	シリアルポートが正常に動作しません	<p>1. ボーレートとデバイスアドレスが正しいことを確認します。</p> <p>2. デバイスの動作モードを確認します。</p> <p>3. OSD メニューが閉じられていることを確認します。OSDメニューが開いている間は、リモコンは使用できません。</p>
8.	Web コントロール インターフェイスにログインできません	<p>1.イーサネットケーブルを確認してください。</p> <p>2.IP アドレスなどのイーサネット設定を確認してください。</p>

寸法

単位: mm



仕様表

カメラパラメータ	
製品名	4K PTZカメラ
ビデオフォーマット	HDMI: 2160p60/59.94/50/30/29.97/25 HDMI/SDI: 1080p60/59.94/50/30/29.97/25 HDMI/SDI: 720p60/59.94/50 *2160p60/59.94/50 YUV 4:2:0
イメージセンサー	1/2.5" CMOSセンサー
有効ピクセル(概算)	8.51Mega Pixels
S/Nレート	≥55dB
最小照明	0.5 Lux @ (F1.8, AGC ON)
電子シャッター	1/30s ~ 1/10000s
ズームレート	12倍光化学ズーム, 16xデジタルズーム
ガンマコントロール	Off / Normal
アイリスコントロール	自動 / 手動
デジタルノイズリダクション	2D/3D
HDR	TBC
On-Screen Display(OSD)	英語、繁体字中国語、簡体字中国語、ロシア語
ホワイトバランス	Auto/Indoor/Outdoor/OnePush/Manual/VAR
AGC / ゲインコントロール	Yes
ミラー/フリップ	Yes
フォーカス機能	自動 / 手動
パン/チルト範囲	Pan: 300° , Tilt: +130 to -15°
パン/チルト速度	Pan: 0.876° /s ~ 43° /s Tilt: 0.693° /s ~ 21.32° /s
プリセット	255通り
焦点	12x, f=4.4 (wide) to 52.8 (tele) mmF1.8 to F2.6

視野(水平、幅)	71°
画像補正	バックライト補正
入出力インターフェース	
ビデオ出力	HDMI 2.0 x1 3G-SDI x1 10/100/1000M RJ45 x1
オーディオ入力 (MIC/Line Input)	3.5mm x 1, MIC/LIN入力 Compatible(SDI/HDMI/IP) 3.5mmステレオジャック 入力インピーダンス: Approx:10K Ω During MIC入力 入力レベル:-36dBV (0dB=1V/Pa,1kHz) プラグイン電源の互換性、供給電圧: 3V±0.5V During Lin入力 入力レベル=10dBV(最大)
タリ-LED	赤/緑
コントロールプロトコル	Pelco-D, Peldo-P, VISCA, VISCA over IP DHCP, RTSP, RTMP (IP Cam), RTMPS, DVIP
リモコンインターフェ- ースと送信距離	IR Web UI RS-422(MAX300m) DVIP(MAX100m)
ビデオ圧縮形式	H.264/H.265/MJPEG
オーディオ圧縮形式	AAC
ストリーミングプロトコル	TCP/IP, HTTP, RTSP, RTMP(S), ONVIF, DHCP, Multicast
その他	
F/W アップデート	web UIまたはUSB 2.0ポート経由
IRコントロール	Yes

カメラコントロールユニット	RMC-180/RMC-300A/RMC-300C
三脚組立	1/4-20 UNC
オプションアクセサリ	WM-1/ WM-10/WM-11
色	ダークブルー/ホワイト
寸法	173 (W) x 219 (H) x 189.08 (D) mm
重量	2.8kg
操作可能温度	0~40 ° C
電源(消費電力)	DC 12V2A(11W)

サポート窓口

datavideo JAPAN

株式会社M&Inext datavideo事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町2-7-10 関内フレックスビル210

TEL: 045-415-0203 FAX: 045-415-0255

MAIL: service@datavideo.jp URL: <http://www.datavideo.jp/>

datavideo は、 Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。

日本語訳・制作 株式会社 M&Inext

改訂 2021 年10月28日